

## ながおか市民協働センターの利用等に関するアンケート

### [結果]

#### ○アンケートの目的

ながおか市民協働センターや長岡市市民協働条例ができてから7年がたち、市民の皆さんと築き上げてきた「協働のまち長岡」をよりステップアップさせるため、主に次の3つの目的で実施した。

- ① 市民活動団体等の活動状況や抱えている課題を把握すること
- ② ながおか市民協働センターの利用等に関するニーズや改善点を把握すること
- ③ 長岡市市民活動推進事業補助金の活用状況とニーズを把握すること

#### ○調査対象

市民協働センター登録団体 345 団体（うち NPO 法人 73 団体）

※以下、市民協働センターに登録している一般的な市民活動団体を「一般団体」、NPO 法人を「NPO 法人」と表記する。

#### ○調査方法

郵送

#### ○調査期間

令和元年7月1日（月）～令和元年7月31日（水）

#### ○有効回答(回収率)

一般団体 143 団体（41%）、NPO 法人 39 回収（53%）

#### ○集計について

- ・一般団体と NPO 法人で質問が異なる部分があるため、分けて集計した。
- ・パーセンテージは小数点以下を四捨五入したため、合計が 100 にならない場合がある。
- ・単一回答を求める質問で複数回答をしたものは、無回答として集計した。

一般団体

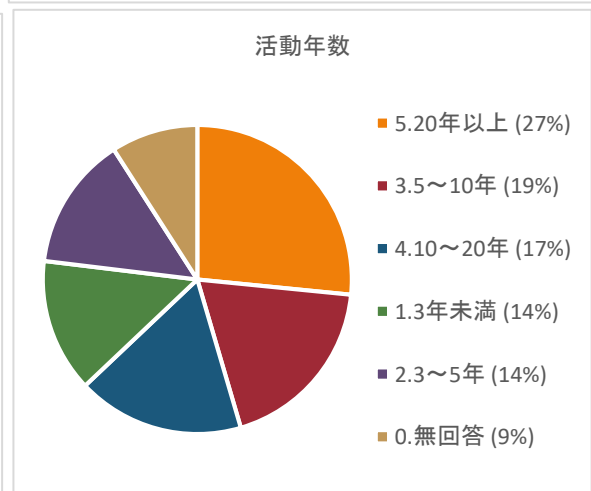
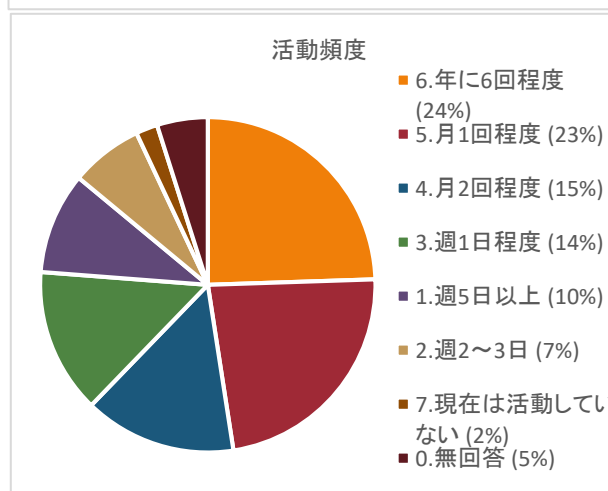
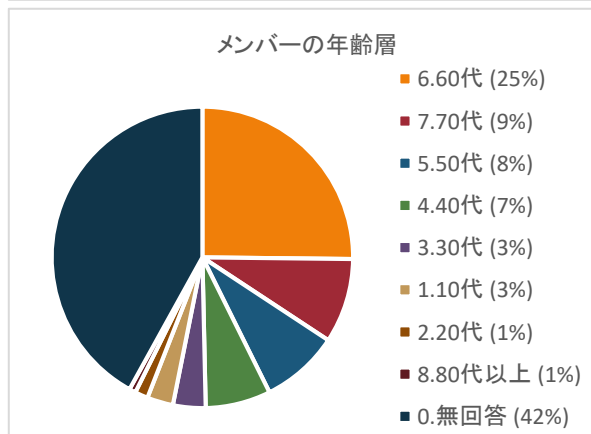
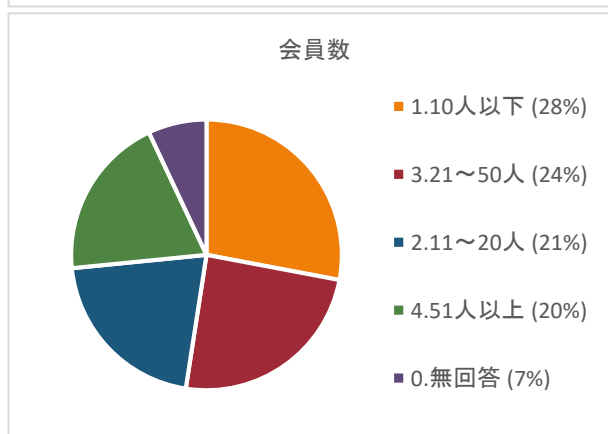
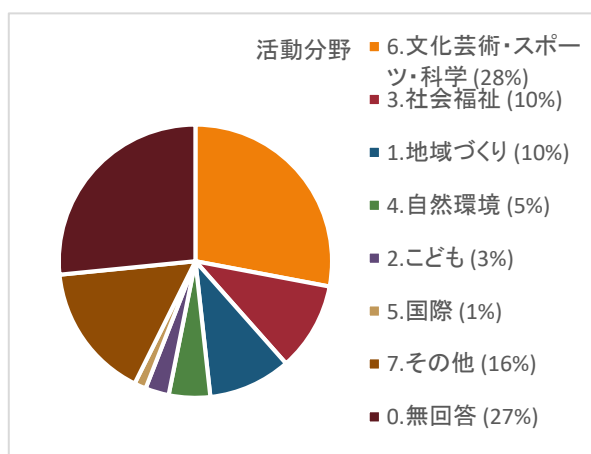
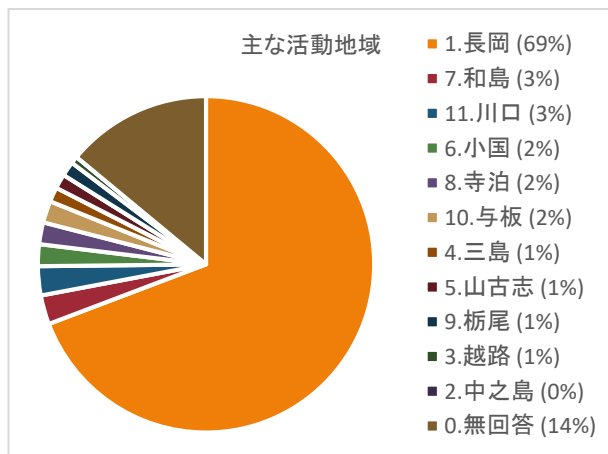
貴団体の概要についてご回答ください。

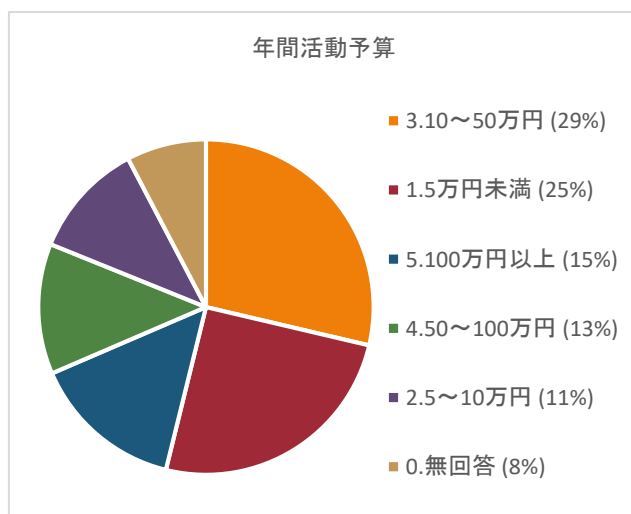
主な活動地域	1. 長岡 6. 小国 11. 川口	2. 中之島 7. 和島	3. 越路 8. 寺泊	4. 三島 9. 栃尾	5. 山古志 10. 与板
活動分野	1. 地域づくり 6. 文化芸術・スポーツ・科学	2. こども 7. その他（ ）	3. 社会福祉	4. 自然環境	5. 国際
会員数	1. 10人以下	2. 11～20人	3. 21～50人	4. 51人以上	
主な活動メンバーの年齢層	1. 10代 7. 70代	2. 20代 8. 80代以上	3. 30代	4. 40代	5. 50代 6. 60代
活動頻度	1. 週5日以上 5. 月1回程度	2. 週2～3日 6. 年に6回程度	3. 週1日程度 7. 現在は活動していない	4. 月2回程度	
活動年数	1. 3年未満	2. 3～5年	3. 5～10年	4. 10～20年	5. 20年以上
年間活動予算	1. 5万円未満	2. 5～10万円	3. 10～50万円	4. 50～100万円	5. 100万円以上

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答
活動地域	長岡	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	無回答
	99	0	1	2	2	3	4	3	2	3	4	20
	69%	0%	1%	1%	1%	2%	3%	2%	1%	2%	3%	14%
活動分野	地域づくり	こども	社会福祉	自然環境	国際	文化芸術	その他					無回答
	14	4	15	7	2	40	23					38
	10%	3%	10%	5%	1%	28%	16%					27%
会員数	10人以下	11～20人	21～50人	51人以上								無回答
	40	30	35	28								10
	28%	21%	24%	20%								7%
年齢層	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上				無回答
	4	2	5	10	12	36	13	1				60
	3%	1%	3%	7%	8%	25%	9%	1%				42%
活動頻度	週5日	週2～3日	週1日	月2回	月1回	年に6回	活動休止					無回答
	14	10	20	21	33	35	3					7
	10%	7%	14%	15%	23%	24%	2%					5%
活動年数	3年未満	3～5年	15～10年	10～20年	20年以上							無回答
	20	20	27	25	38							13
	14%	14%	19%	17%	27%							9%
活動予算	5万未満	5～10万円	10～50万	50～100万	100万以上							無回答
	36	16	41	18	21							11
	25%	11%	29%	13%	15%							8%

[活動分野欄：その他]

平和構築と地球環境、音楽、歴史ボランティア、新舞踊、哲学対話、防災、高齢者、高齢者問題、健康づくり、若者支援、健康・医療、食文化、税知識啓発、会員の親睦、社会貢献、老人福祉、文化歴史、森林づくり、人権擁護、観光、防災





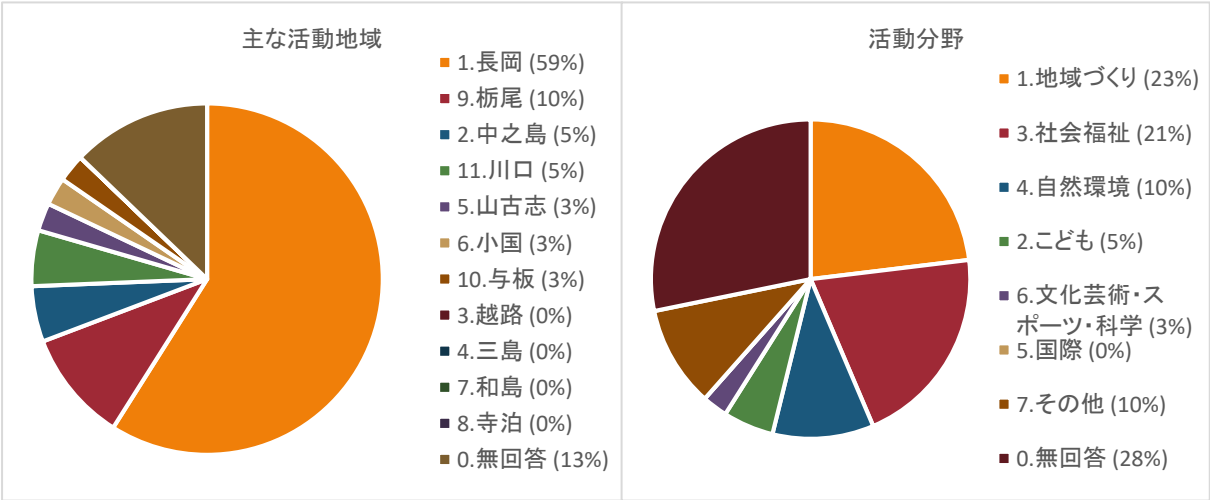
- 地域は7割が長岡で、支所地域からの協働センター利用が少ないことを表している。問24には、各地域にも同様の施設を望む記述（下線部※1）もある。
- 分野は、文化芸術・スポーツ・科学が3割弱、地域づくりと社会福祉が1割と続いている。
- 年齢層は①60代②70代③50代の順
- 予算は10~50万円が3割、5万円未満が2.5割の順
- 会員数に差がないことから、小規模~大規模な団体がバランスよく存在する。
- 活動年数は項目に大きな差がないことから、新しい団体も生まれてきていて、継続している団体も多いことがわかる。
- 全国の傾向と同じく、阪神淡路大震災後でボランティア団体が多く生まれた頃に、長岡でも団体が多く発足し、当時活動の中心を担っていた人たちが高齢化していることがうかがえる。

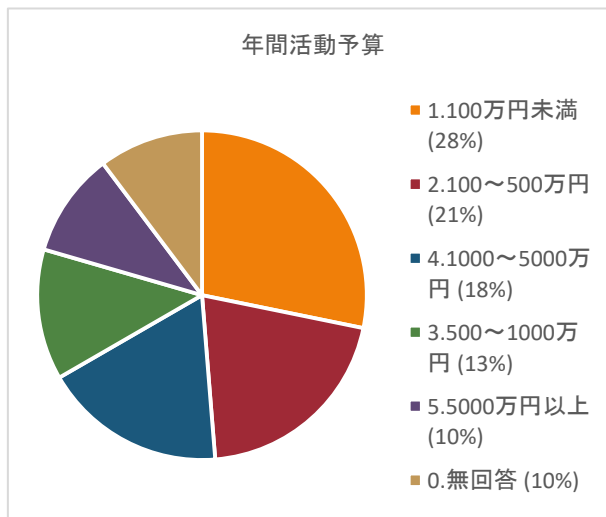
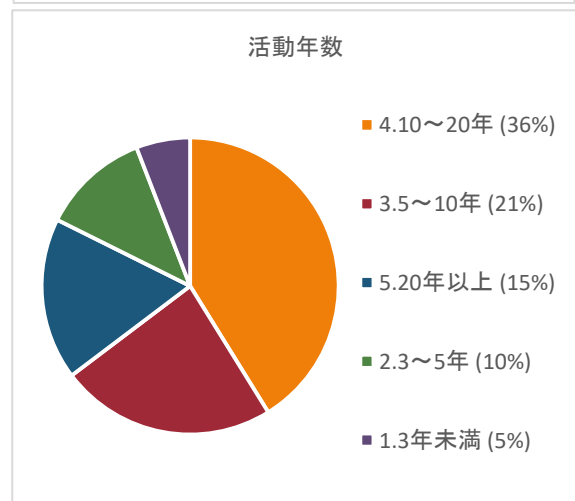
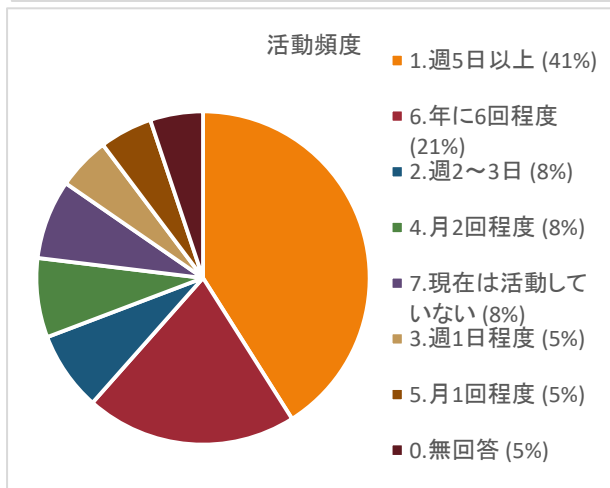
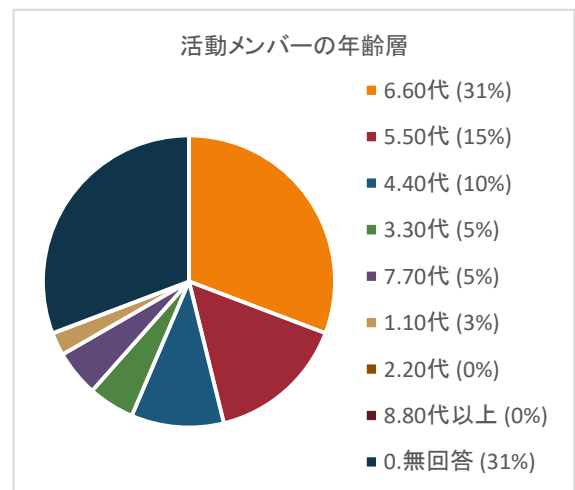
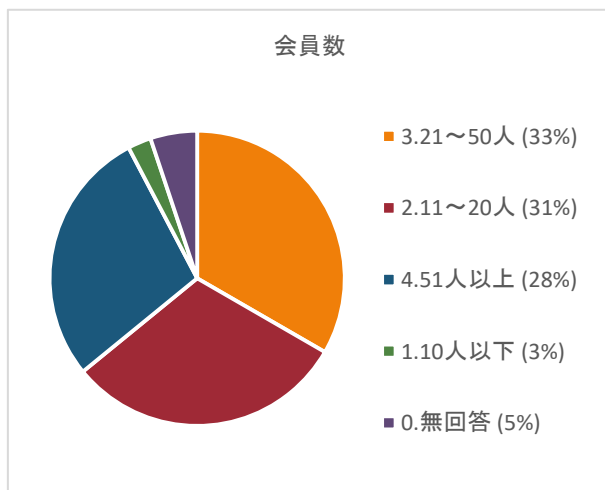
#### NPO 法人

貴団体の概要についてご回答ください。					
主な活動地域	1. 長岡 6. 小国 11. 川口	2. 中之島 7. 和島	3. 越路 8. 寺泊	4. 三島 9. 栃尾	5. 山古志 10. 与板
活動分野	1. 地域づくり 2. こども 3. 社会福祉 4. 自然環境 5. 国際 6. 文化芸術・スポーツ・科学 7. その他（ ）				
会員数	1. 10人以下 2. 11~20人 3. 21~50人 4. 51人以上				
主な活動メンバーの年齢層	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60代 7. 70代 8. 80代以上				
活動頻度	1. 週5日以上 2. 週2~3日 3. 週1日程度 4. 月2回程度 5. 月1回程度 6. 年に6回程度 7. 現在は活動していない				
活動年数	1. 3年未満 2. 3~5年 3. 5~10年 4. 10~20年 5. 20年以上				
年間活動予算	1. 100万円未満 2. 100~500万円 3. 500~1000万円 4. 1000~5000万円 5. 5000万円以上				

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	無回答
活動地域	長岡	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	無回答
	23	2	0	0	1	1	0	0	4	1	2	5
	59%	5%	0%	0%	3%	3%	0%	0%	10%	3%	5%	13%
活動分野	地域づくり	こども	社会福祉	自然環境	国際	文化芸術	その他					無回答
	9	2	8	4	0	1	4					11
	23%	5%	21%	10%	0%	3%	10%					28%
会員数	10人以下	11~20人	21~50人	51人以上								無回答
	1	12	13	11								2
	3%	31%	33%	28%								5%
年齢層	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上				無回答
	1	0	2	4	6	12	2	0				12
	3%	0%	5%	10%	15%	31%	5%	0%				31%
活動頻度	週5日	週2~3日	週1日	月2回	月1回	年に6回	活動休止					無回答
	16	3	2	3	2	8	3					2
	41%	8%	5%	8%	5%	21%	8%					5%
活動年数	3年未満	3~5年	15~10年	10~20年	20年以上							無回答
	2	4	8	14	6							5
	5%	10%	21%	36%	15%							13%
活動予算	5万未満	5~10万円	10~50万	50~100万	100万以上							無回答
	11	8	5	7	4							4
	28%	21%	13%	18%	10%							10%

[活動分野欄：その他]環境、建築、人権と平和、地域安全





○地域は長岡 59%、栃尾 10%、中之島 5%の順、市民団体よりは地域の広がりが見られる。  
 ○年齢層は 60 代、50 代、40 代の順で一般団体より若い。  
 ○会員数が 10 人以下の団体が圧倒的に少ない。  
 ○新しい団体は少なく、活動年数は 10～20 年の団体が多い。

## I. 団体の活動について

問1. 活動メンバーに関する主な課題、問題点は何ですか。(3つまで○をつけてください)

1. 活動の中心を担うメンバーが少ない 2. リーダーが育たない  
3. 高齢化している 4. 世代間の偏りがある  
5. 新しいメンバーが入らない 6. メンバーが定着しない  
7. 総務・経理の知識を持ったメンバーがいない 8. 特にない  
9. その他 ( )

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	中心メンバーが少ない	リーダーが育たない	メンバーの高齢化	世代間の偏りがある	新メンバーが入らない	メンバーが定着しない	総務・経理の知識がない	特にない	その他
一般	67	17	68	12	62	7	14	19	12
団体	47%	12%	48%	8%	43%	5%	10%	13%	8%
NPO	16	2	24	3	11	2	0	6	3
法人	41%	5%	62%	8%	28%	5%	0%	15%	8%

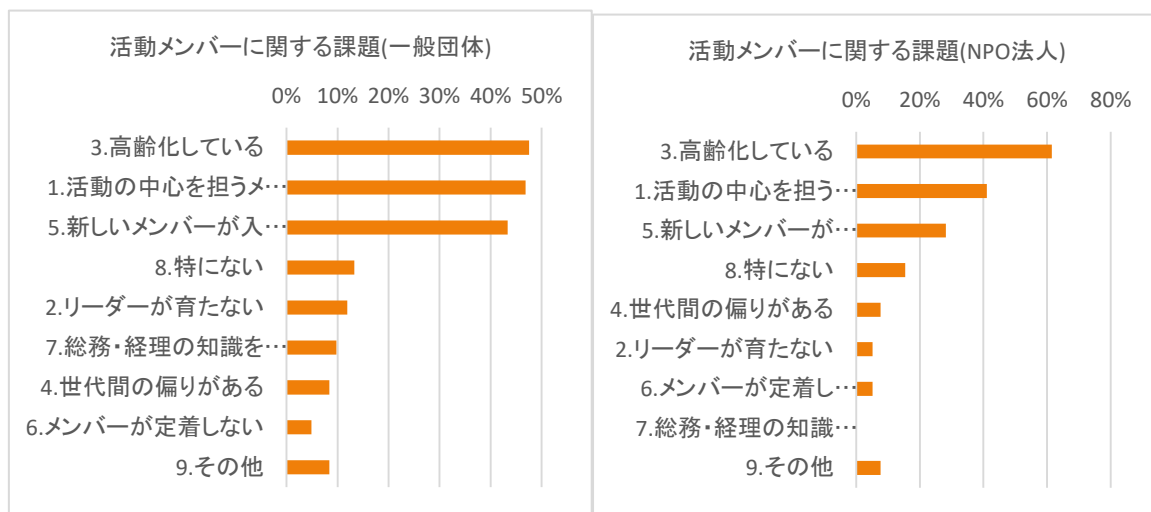
(その他の内容)

### 一般団体

- ・協力いただける地域の方の高齢化
- ・メンバー各々が多忙で団体の活動に集まることが大変
- ・会場までの楽器等を車で運搬するが、高齢化でだんだん車の運転に不安が出てきた。
- ・万一先生の体調が悪いときの代務者がいない。
- ・子育て世代生活の中心に育児、家事、仕事があり、メンバーの中でも活動に参加できず申し訳ないと感じる方がいるため、バランスをとって楽しく長く活動していきたい。
- ・宣伝できない。
- ・メンバーの居住エリアが広域のため、なかなか全員で集まらない。
- ・現状はすべてに難しいものがある。多忙な人は積極的に参加してくれるが、暇な人は問題意識が低いから仲間に参加しない。一緒に行動して汗をかいていけば、必ず跡を継いでくれると信じている。
- ・心の病については、子→親→親、三世代までの心について考えていくので時間が必要。
- ・イベントでの集客

### NPO 法人

- ・今迄は長い間1人でしたが、今月一気にメンバーが増えました。でも次の担い手がまだ定まらない。
- ・メンバーが少ない



○高齢化している、活動の中心を担うメンバーが少ない、新メンバーが増えないがトップ3

問2. 活動資金に関する主な課題は何ですか。(3つまで○をつけてください)

1. 収入が安定しない 2. 自主的な事業活動による収入が増えない  
3. 補助金・助成金の申請の仕方がわからない 4. 寄付金が集まらない  
5. 会費や入会金が増えない 6. 金融機関から融資や助成が受けられない  
7. 特にない 8. その他 ( )

	1	2	3	4	5	6	7	8
	収入が不安定	事業収入が増えない	補助金申請方法が不明	寄付金が集まらない	会費・入会金が増えない	金融機関から融資を受けられない	特にない	その他
一般団体	30 21%	34 24%	13 9%	9 6%	36 25%	2 1%	61 43%	12 8%
NPO法人	5 13%	12 31%	0 0%	5 13%	16 41%	0 0%	15 38%	3 8%

(その他の内容)

一般団体

- ・ 依頼も少ないし、活動資金もそんなにない。
- ・ 時間的に補助金・助成金申請できない。
- ・ 補修・更新に関わる費用が高額で収入でまかないきれない。
- ・ 高齢代のため会員が減少している。
- ・ より大きな事業を行うときの資金調達。継続的な事業を立ち上げた時の継続の仕方。
- ・ 若い人が入会しない。





	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	会費・入会金	行政からの補助金・助成金	民間からの補助金・助成金	行政からの業務委託	民間からの業務委託	自主的な事業活動収入	寄付金	特になし	その他
一般団体	83 58%	41 29%	15 10%	10 7%	3 2%	42 29%	30 21%	3 2%	11 8%
NPO 法人	27 69%	13 33%	4 10%	9 23%	1 3%	12 31%	7 18%	0 0%	1 3%

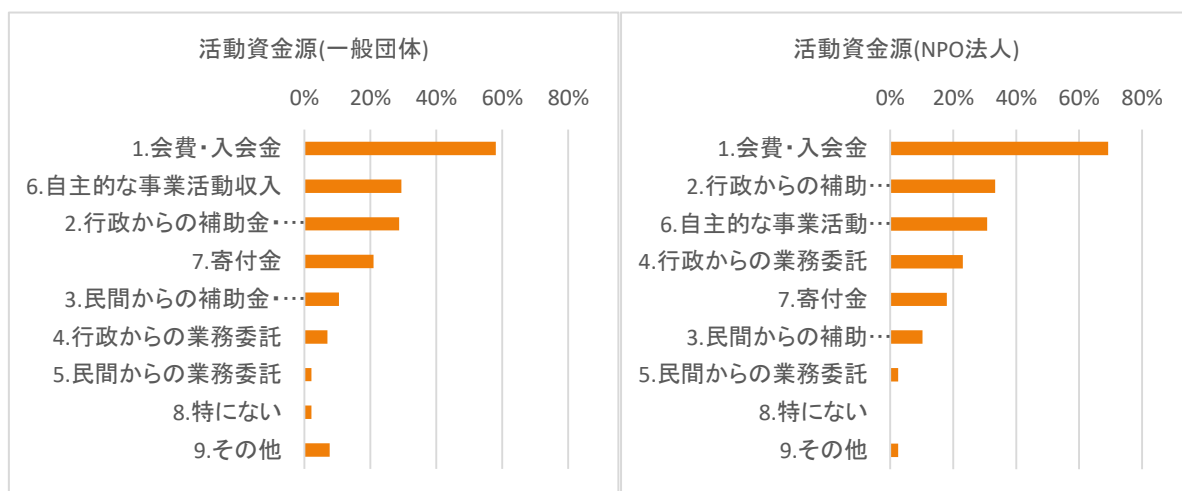
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・ 1 回依頼があると数万円の収入で充分。
- ・ イベント出演による謝礼金
- ・ 自分達でイベント等をやり稼ぐ
- ・ 自己支出
- ・ 町内会助成
- ・ 即売会の売上金
- ・ 活動団体の母体
- ・ 賛助会費
- ・ 売上

#### NPO 法人

- ・ 介護保険サービス導入による収入



○主な収入源は会費と自主財源で、行政の補助金も3割ほどを占めている。

○NPO 法人は行政の委託を受けやすい。

○会員が増えない中で会費が主財源であることは、資金の伸びが大きいことにつながっている。

問 4. 貴団体の負担となっている経費は何ですか。(3 つまで○をつけてください)

1. 調査・研究費 2. 会場・施設などの使用料  
 3. 機材・資料・参考図書などの調達費 4. 他団体との交流費  
 5. イベント等の広報・宣伝にかかる費用 6. コピー代、印刷費  
 7. 通信費 8. 講師・出演者にかかる経費 9. 事務所維持費  
 10. 人件費 11. 特に経済的負担はない  
 12. その他 ( )

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	調査・研究費	会場等使用料	備品等調達費	他団体との交流費	広報・宣伝費	コピー・印刷費	通信費	講師・出演者経費	事務所維持費	人件費	経済的負担はない	その他
一般団体	5 3%	30 21%	8 6%	6 4%	46 32%	35 24%	20 14%	39 27%	8 6%	18 13%	29 20%	22 15%
NPO 法人	3 8%	5 13%	0 0%	0 0%	7 18%	5 13%	3 8%	2 5%	10 26%	18 46%	9 23%	6 15%

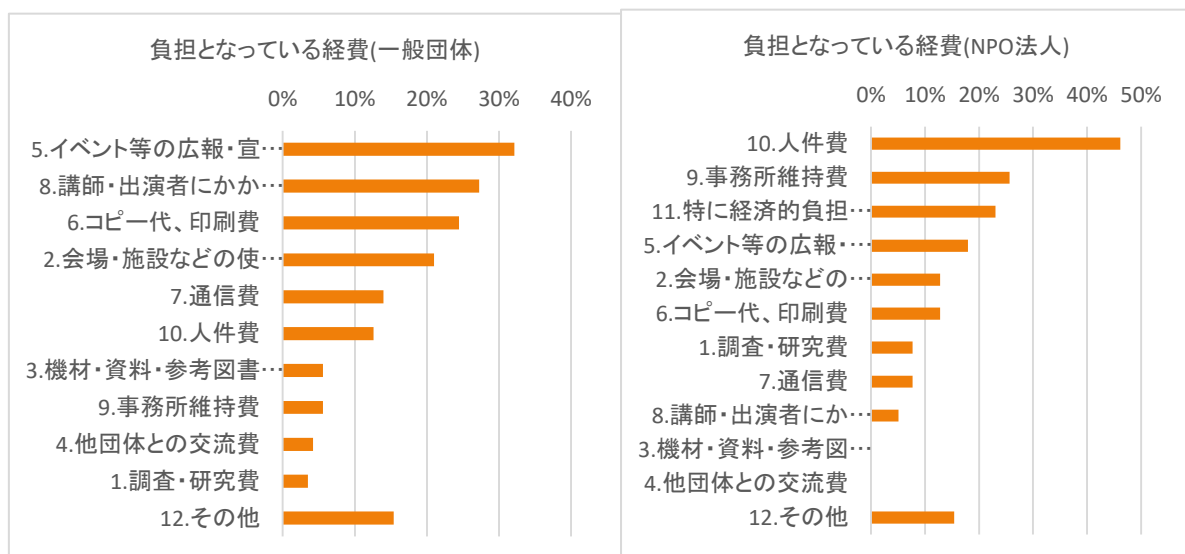
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・施設の維持費
- ・衣装のクリーニングくらいで特に負担なし
- ・補助金がなくなり近い将来やめざる得ない。公民館をなくすから集落も使用料を払えと言っている。長岡市は山の集落なんかつぶれてしまえと思っているのかなあ。憤りを感じている。
- ・体育館の使用料を半額にしてほしい。
- ・備品衣装類の修理、更新費用
- ・イベント時の駐車料金
- ・メンバーの駐車代金
- ・管理施設の修繕費
- ・活動経費
- ・着物、帯、小物等の購入費
- ・交通費(バス代)
- ・賞品代
- ・建物の維持費、光熱費など
- ・講習会(県外)参加費、交通費
- ・食糧費(参加者の飲食代)
- ・館外学習のバス代
- ・他団体への負担金
- ・パッククッキングのレシピ開発費
- ・来訪者へのおもてなしのお抹茶とお菓子、消耗品

#### NPO 法人

- ・PC 入替、コピー機メンテナンスなど機材
- ・労務管理
- ・パソコン、スマホなど機器
- ・活動交通費



○一般団体：イベント実施時の経費（広報費、謝金、印刷費）

NPO 法人：団体の維持管理費（人件費、事務所維持費）の負担感が大きい。

○NPO 法人は人件費の負担が圧倒的に高い

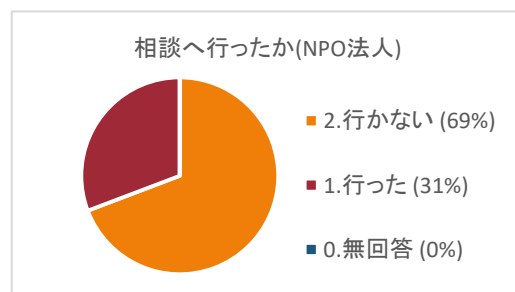
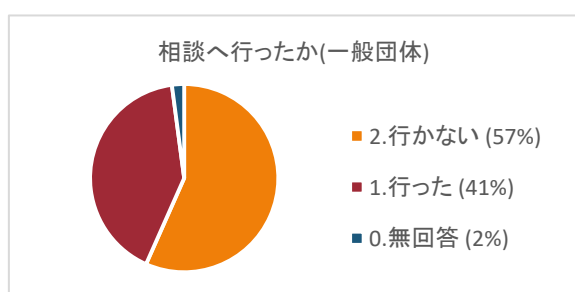
○一般団体の活動はボランティアに支えられている事が大きいのか、人件費の負担感が小さい。

問5. 貴団体の課題、問題を解決するために、どこかへ相談に行きましたか。

1. 行った→問6へ

2. 行かない→問7へ

	1. 行った	2. 行かない	無回答
一般団体	59 41%	81 57%	3 2%
NPO 法人	12 31%	27 69%	0 0%



○6割～7割は相談へ行っていない。

1. 市役所                  2. ながおか市民協働センター                  3. コミュニティセンター  
4. 税理士等の専門家    5. 他の市民団体                  6. 地域の有力者・議員  
7. その他（    ）

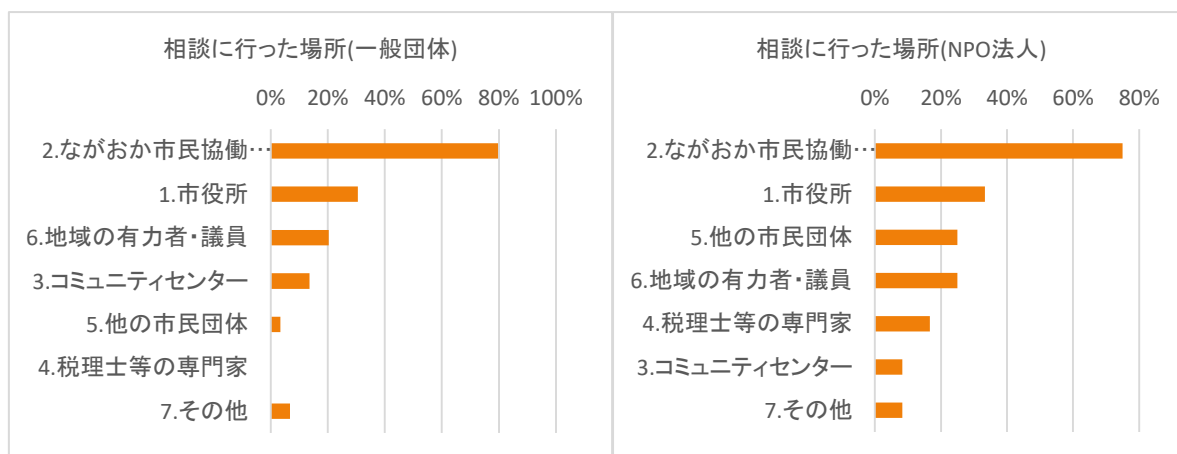
	1	2	3	4	5	6	7
	市役所	がおか市民 協働センター	コミュニティ センター	税理士等の 専門家	他の市民団体	地域の有力 者・議員	その他
一般 団体	18	47	8	0	2	12	4
	31%	80%	14%	0%	3%	20%	7%
NPO 法人	4	9	1	2	3	3	1
	33%	75%	8%	17%	25%	25%	8%

#### 一般団体

- ・市会議員
- ・社協ボランティアセンター
- ・長岡若者しごと機構
- ・それぞれの問題に関係すると思われる諸機関

**NPO 法人**

- ・記載なし



13 / 55

問7.「問5」で「行かない」と回答された方にお聞きします。相談に行かなかった理由はなんですか。(1つだけ○をつけてください)

1. 相談場所がわからない
2. 相談場所が遠い
3. 市役所や協働センターに入りづらい
4. 相談の必要性を感じない
5. その他（ ）

	1	2	3	4	5	無回答
	相談場所がわからない	相談場所が遠い	市役所等に入りづらい	相談の必要性を感じない	その他	
一般	11	0	3	51	16	0
団体	14%	0%	4%	63%	20%	0%
NPO	2	1	0	21	3	0
法人	7%	4%	0%	78%	11%	0%

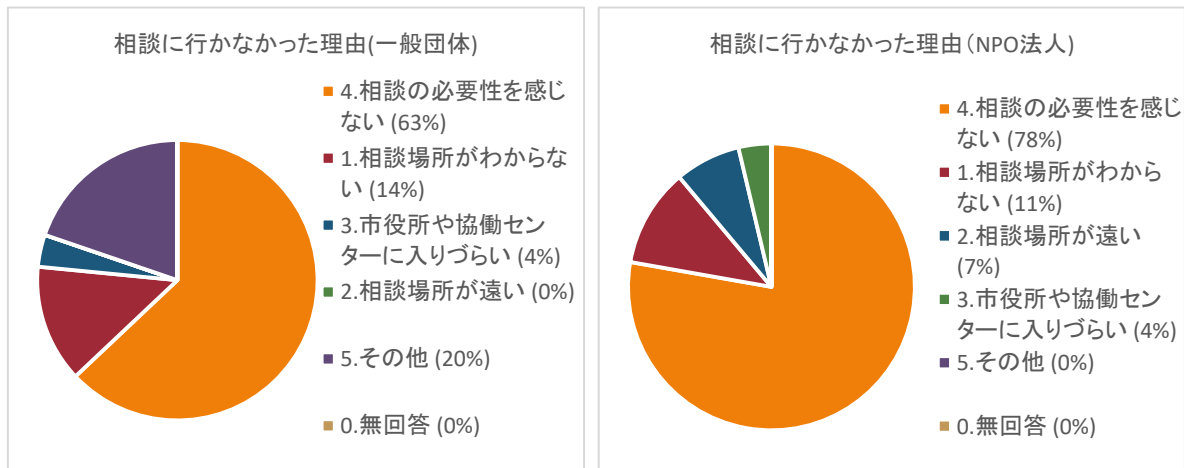
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・ 現段階では何とかなっているから。
- ・ 地域事情を理解している相手が少ない。
- ・ 課題、問題が内輪のことであるため。
- ・ 相談しても解決しないと思うから。
- ・ してもムリだと思う。
- ・ いつも通りの活動、集会なので特に相談することはない。
- ・ 市から有料で公演するよう言われた。
- ・ 自分たちで解決するしかないと考えた。
- ・ 個別の相談はしているが、会としてはしていない。
- ・ 将来に対する明確なビジョンを持っていない会の組織力の低さ故。
- ・ 自分たちで整理すべきことがあるため。
- ・ 活動は理解しているが、対象範囲が広く対応できないためと思われる。
- ・ 市役所の組織分掌の仕組みが分からない。市民に分かるようにしてほしい。
- ・ 今後、相談に行きたいと考えている。
- ・ 会員で相談して解決している。

#### NPO 法人

- ・ 微力ながらも今の活動を継続する、何をするか模索中
- ・ 求めていることに解決のヒントを得られるとは思えなくて行っていない。忙しくて時間が取れない。
- ・ 当法人としての活動がほとんど行われなかった



- 行かない理由は「必要性がないから」が大半である。
- 問題点を自力で解決している団体が多くいると考えられる。

問 8. 貴団体の課題、問題点を解決するために取り組んでいる（取り組んだ）ことはありますか。具体的な内容をご記入ください。

**一般団体**

- ・子どもたちを大勢呼び込むことにより、イベントや地域を知ってもらえた。
- ・活動をもっと知ってもらうため、イベントを企画して大勢の人から参加してもらった。
- ・市民協働推進事業補助金の助成をもらい企画・運営し、各回満席だった。
- ・会員の勧誘、団体活動のPR
- ・市民協働センターへの相談をして、イベント企画し経験を積む
- ・団体主要メンバー、行政職員、支援者が同席し、認識共通、協議する場づくり
- ・企業及び活動団体の責任者(社長及び指導者)などに直接面談を行い実施したが、なかなか難問題でした。
- ・活動を知ってもらうため、チラシを作成し配布した。
- ・個人レベルを上げる為の研修会の開催をした
- ・紹介PRパンフの配布
- ・ワールドカフェを行うことで議論を行った。
- ・当団体のイベントや会員募集の告知活動のため、市町村及び病院へ訪問しPRしている
- ・後継者を育てることを考えているが、後続する若者たちが少なくて見つからない
- ・SNSを積極的に使用し広報活動を行うこと
- ・除雪と老人の足
- ・集落道路に菊桜 300 本植えた。民宿を作った。

・活動経費の削減 国の登録有形文化財、水道タンク、ポンプ室等、監視室等、予備発電機室の4施設について、耐震診断をはじめ安全性の確認を早急に対応を願いたい。

・最近ガソリン代や食事代を頂ける所より頂いている

・サフラン酒の価値、魅力を伝えるために、休日公開、写真展、ボランティア清掃、文書・写真整理等

・会員増の取り組み、展示会、講演会でのアピール

・コミセンだよりで活動紹介

・ホームページを立ち上げ参加者を募った。市外からの参加者が増えた。長岡をアピールすることができて嬉しかった。

・高齢化・新規会員が集まらない・・・会員募集（町内、子供会、小中学校）

・補修・更新に関わる費用・・・助成事業への応募

・母体への打ち上げ申請

・活動を知ってもらうためのイベント実施

・イベントに取り組むための部会活動、PRのための機関誌の発行と広告の募集。ゴルフ・グラウンドゴルフ、カラオケ等の定期的開催とPRポスター、チラシ等でイベント内容を掲示。少しずつ観客が増えた。

・新規会員募集について現会員から周囲に声かけてもらった

・広報に関してはメディア関係の方を集めた情報交換会を行った。

・会場を確保することが大変。アオーレは3か月前でも場所を確保することが難しい。

・事業の取捨選択、ターゲットの見直し、客単価工場の取組み、行政の事業等への積極的な協力

・うつ、体調管理のため、今年度より「介護予防活動」を始めました。（通勤、栄養、ロケア、地域活動）

・補助金申請

・会費額を上げた

・メンバー全員でLINEグループを作り、情報の共有、ミーティングの回数も増え、メンバーが同じ情報を共有することでSNSでの情報発信もスムーズに、イベント企画も立てやすくなった

・地域交流会やボランティア活動を通して会のPRをしたり勧誘している

・年3回、公益事業として公開講演会を開催している。また、年4回税務関係を中心とした研修会を実施している。

・団体として本当に何をしたいのかもっと話し合うこと。そしてどのように動いていきたいのか決める。

・ツイッター、フェイスブック、ブログ、ホームページで宣伝等の活動をしています。

・活動のことを広く知ってもらうため、フェイスブックによる日々の活動報告を行っている

・自分たちの組織を見直し会則をつくった。

・活動や団体そのものを知ってもらうため、各種イベント出演

・みんなの花展というイベントを催して市民の皆様に知ってもらう

・新しい会員の入会案内を配布



- ・ 口コミでの会員募集、将棋大会等のイベント開催
- ・ 会員数を増やすために口コミで対応している
- ・ 囲碁の普及活動、こども囲碁教室<教育>、認知症予防囲碁大会（健康・福祉）
- ・ 市民協働センターHPに会のイベント・会員募集を掲載してもらった。
- ・ 会員以外を対象とした研究会・飼育相談会、分議会の開催回数を増やした。
- ・ 各地域にて活動をしてみたい
- ・ 会員増強を図るため、総務部会にて具体的な行動の立案を計画する。
- ・ 賛助会費を増やすために、まず団体の認知度を上げる為、様々な店などに願ってチラシやパンフレットを置いてもらう
- ・ ミニイベントと名付けて月2回ペースであまり準備しなくて良いイベントを開催している。
- ・ 花展を実施し、長岡市民だけでなくほかの市の人から見てもらい、そして何らかの形で関わってもらい（造形的な作品）作品が完成する等して参加してもらった
- ・ 空家の相談
- ・ 会員を増やすために、リーダー養成講座を開催。現在リーダー養成講座を受けたものが会員となっている。
- ・ 地域活性化に取り組んでいるみなさんと共同で解決できないことがないか、依頼があれば全力で出前しています。これしか自助努力見劣らず。
- ・ 具体的な話し合いをしたことがないため、わからない
- ・ 講演会の開催が、活動を知らせるのに最も有効ですので、年1回の開催を4回し、多くの人に参加していただきましたが、会長の体調不良とスタッフ不足で3年前から中止しています。
- ・ 活動を知ってもらうために、見学会、講演会等を行うときは新聞への掲載やチラシを公共機関に置いてもらう
- ・ 独自の広報誌を年3回程作成し、広報に努めている。その作成経費の負担が大きい
- ・ サポーター募集チラシ配布など
- ・ 長岡の傾向を知るために、統計やデータを求めたくてもどこに（課）目止めたらよいかわからない。調査・統計課の設置が求められる。
- ・ ①助成金の長岡市への申請②インターネットオークションの情報収集他応募③林業課の支援要請等
- ・ メンバー増の問題
- ・ イベントを企画、参画して大勢の人から参加してもらった。
- ・ 昔話を多くの方に聴いていただき楽しんでもらいたい意図から、「語る場」を開拓してきた。子どもに語りたいがその場がなかなかない。
- ・ 市政だよりも募集のお知らせを載せた
- ・ 協働センターの方に知名度がないと一言発したことをきっかけに、公開講座を2年間企画・開催することができました。
- ・ 活動をPRするためのぼり旗を作成した
- ・ ながおか・若者しごと機構の助言を実行できた。スピーチコンテストのイベントポスターのサイズの変更、印刷物の協力依頼が経費削減につながった。

- ・無料体験会を定期的に行い会員の拡大を図る。人的ネットワークでの紹介を行う
- ・集い開催時等で募金をお願いしている
- ・次世代への継承のため、子どもたちが川に親しむ活動をしています

#### **NPO 法人**

- ・継続的な事業ができるよう、新たな事業を調べたが、現在の事務所・資金では当面難しいことがわかった。
- ・活動を理解してもらう為、年1回周年祭、その他不定期で地域開放イベントをしている
- ・案内用のチラシを作成しています
- ・メンバーの話し合い
- ・活動を知ってもらうため定期的なイベントの開催。
- ・利用者を増やすため、市役所等への施設利用者の紹介のお願い
- ・理事（役員）改選時に活動の目的を周知し、同意をされる方に役員になっていただく
- ・SNSの活用をし、積極的に当法人の取組みをアピール、発信している。
- ・理事を含め、話し合いを行った。昨年、地域啓発を目的にニューオータニホールを借り、講演会を実施。多数の参加あり。
- ・イベントや会議等に出席し横のつながりを持つ
- ・事務局専任の人材を登用し、定期的セミナーを開催し、会員の増員及び会の主旨の理解度を高めます。
- ・自主事業の充実
- ・理事長交代時にそれまで受け持っていた収支等の一切の仕事を引き継ぐ方法が判らず、事業所の存続が不可能となった。その時協働センターに相談したところトントン拍子に解決することができた。それ以来、外部の専門部門に困ったときや技術向上したい時に力を貸してもらうことを覚えた。
- ・若年層の啓発活動 会員以外の常時支援してもらうメンバーを増やし、イベントや研修会など実施している
- ・広域をサポートするために多種多様多世代との連携を大切にしている
- ・寄付金集めにも結局は深い共感を伴ったマンパワーが必要だと思っていて、一朝一夕にはいかない難しい問題だと半ば諦めている
- ・長岡市主催のイベントに参加してPRを行った

**問9. 団体の活動のためにどのような支援が欲しいですか。(3つまで○をつけてください)**

- |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 人物・団体紹介   | 2. 広報・集客の手伝い | 3. 資金調達方法の相談 |
| 4. 企画・運営相談   | 5. 専門家派遣     | 6. 情報配信の手伝い  |
| 7. 団体PRの場の提供 | 8. 活動場所の提供   | 9. 特にない      |
| 10. その他（     |              | ）            |

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	人物・団体紹介	広報・集客の手伝い	資金調達方法の相談	企画・運営相談	専門家派遣	情報配信の手伝い	団体PRの場の提供	活動場所の提供	特にない	その他
一般団体	21 15%	59 41%	20 14%	8 6%	7 5%	46 32%	34 24%	39 27%	23 16%	10 7%
NPO法人	4 10%	7 18%	3 8%	4 10%	3 8%	9 23%	4 10%	4 10%	14 36%	5 13%

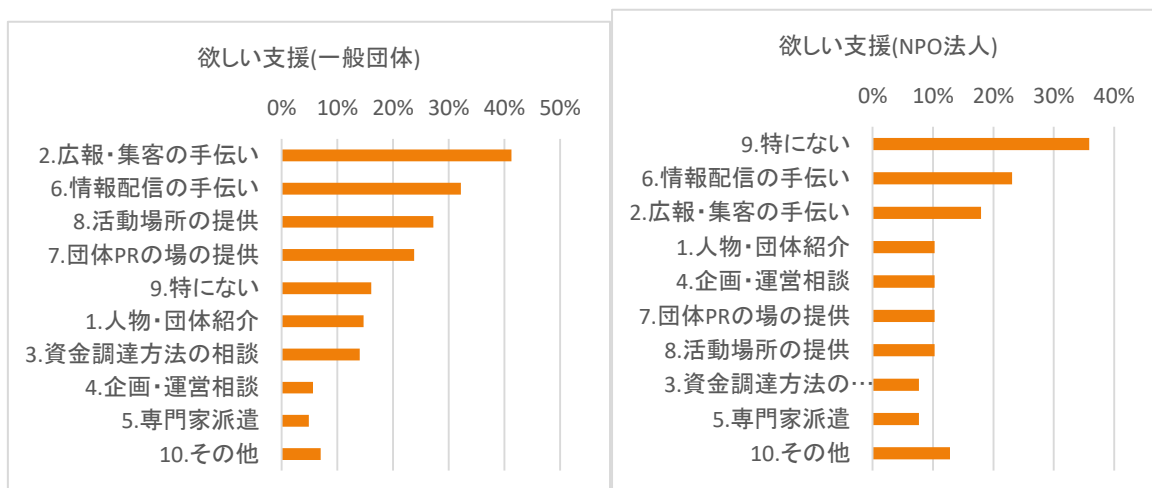
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・ボランティア
- ・後継者の育成支援
- ・会員一人ひとりが広報マンになること
- ・コミュニティセンターの設置を長年希望している
- ・人員が不足、ボランティアの人がほしい
- ・国の登録有形文化財を引き継ぎ広めるため、市役所関係者の対応を希望する。
- ・自立、就労支援を計画：障害者等自立生活就労支援を行っている団体と連携を取りたい
- ・地域（地元）の盛り上がり感が欲しい
- ・間伐材の貯蔵・保管場所の使用又は借用
- ・坂之上コミセンを活動居拠点にしています。取り壊しの話を聞きましたが、立地的にもとても必要な場所です。存続してほしいです。

#### NPO 団体

- ・ボランティア
- ・助成金情報
- ・市民協働センターの担っている役割が正直曖昧に感じる。NPO 法人を支援する NPO 法人としてももう少し専門性を高めてほしいです。相談ができません



- 一般団体は広報、情報発信、PRの場としての支援を期待している。
- NPO法人は「特にない」が1番、次いで「情報発信」を期待している。

[illegible]

	1	2	3	4	5	6	7
	団体の活動紹介	会員募集	スタッフ募集	ボランティア募集	イベント開催案内	特になし	その他
一般	91	60	15	10	88	8	7
団体	64%	42%	10%	7%	62%	6%	5%
NPO	25	19	7	7	20	3	4
法人	64%	49%	18%	18%	51%	8%	10%

## 一般団体

- NP0 法人**

- 発行情報(一般団体)**

項目	割合 (%)
1.団体の活動紹介	65
5.イベント開催案内	62
2.会員募集	42
3.スタッフ募集	10
4.ボランティア募集	8
6.特になし	5
7.その他	5

**発行情報(NPO法人)**

項目	割合 (%)
1.団体の活動紹介	65
5.イベント開催案内	52
2.会員募集	48
3.スタッフ募集	18
4.ボランティア募集	18
6.特になし	8
7.その他	10

20 / 55

問 11. 貴団体ではどのような方法で情報発信をしていますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. ホームページ・ブログ      2. フェイスブック      3. ツイッター  
4. インスタグラム      5. ライン      6. 会報誌・パンフレット  
7. 特になし      8. その他 ( )

	1	2	3	4	5	6	7	8
	ホームページ・ブログ	フェイスブック	ツイッター	インスタグラム	ライン	会報誌・パンフレット	特になし	その他
一般	60	45	12	13	3	63	19	35
団体	42%	31%	8%	9%	2%	44%	13%	24%
NPO	25	12	2	2	1	20	3	6
法人	64%	31%	5%	5%	3%	51%	8%	15%

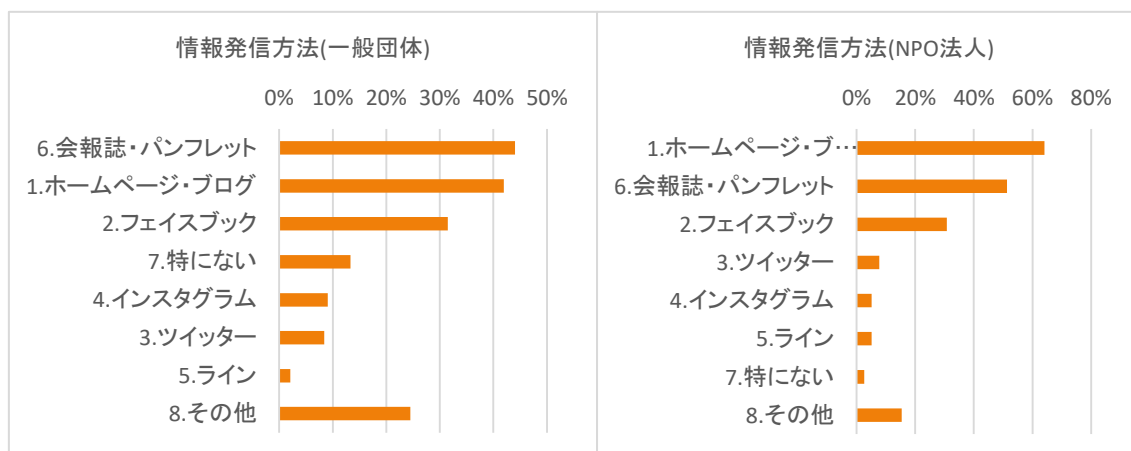
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・新聞
- ・ユーチューブ
- ・ポスター
- ・小国サテライト
- ・らこっての折り込み
- ・ボラ大
- ・企画展及び講演会
- ・小冊子、はがき
- ・民俗芸能協会からの活動発信
- ・団体の母体の総会時に活動紹介と募集
- ・地域ミニコミ紙に取材依頼
- ・市政だより、支所だより
- ・会員それぞれが情報発信、口コミ
- ・観光企画課主催イベントポスターへの掲載
- ・上記イベント来場者へのPR
- ・PRチラシ

#### NPO 法人

- ・市政だより、新聞
- ・ダイレクトメールや案内ハガキ
- ・地域総代会等への参加
- ・新聞店発行の地域紙
- ・Eメール
- ・マップ



- ホームページと会報誌がトップ2で、次いでフェイスブックとなっている。
- 若い世代への発信に効果的と思われるツイッターやインスタグラムの活用は少ない。

問 12. 貴団体では活動に必要な情報をどこから入手していますか。(各項目のあてはまるものに○をつけてください)

	いつも見ている	時々見ている	あまり見ていない	見ていない
長岡市ウェブサイト	1	2	3	4
ながおか市政だより	1	2	3	4
市民協働センターウェブサイト「コライト」	1	2	3	4
市民活動情報誌「らこって」	1	2	3	4
社会福祉協議会ウェブサイト	1	2	3	4
ながおか社協だより	1	2	3	4
県や他市町村のウェブサイト	1	2	3	4
フェイスブックなどのSNS（閲覧先）	1	2	3	4
その他（ ）	1	2	3	4

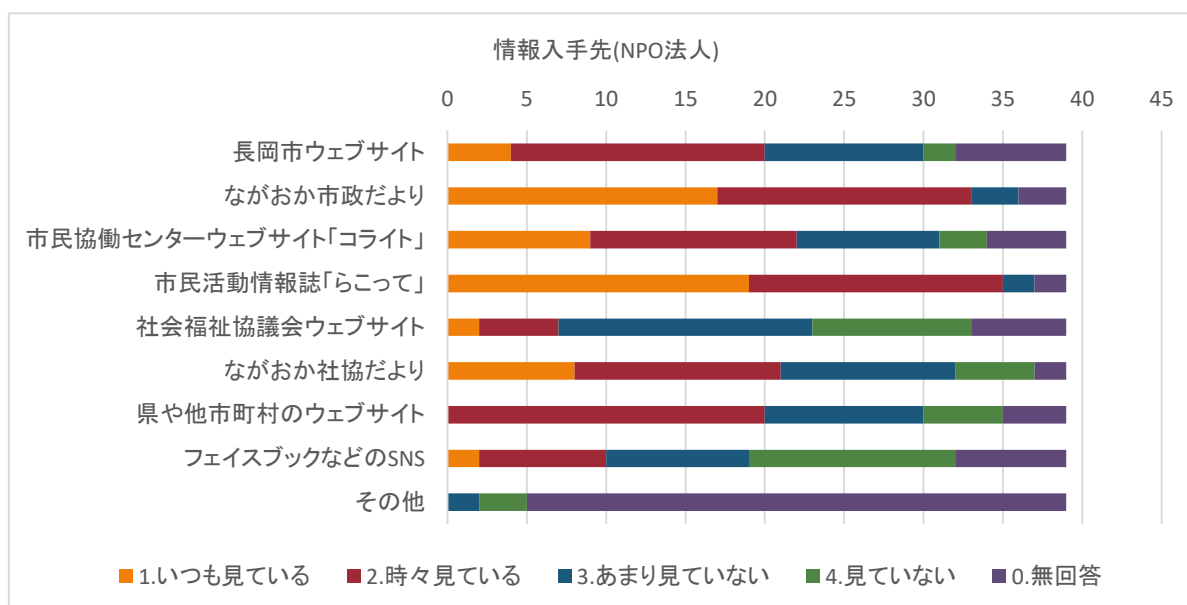
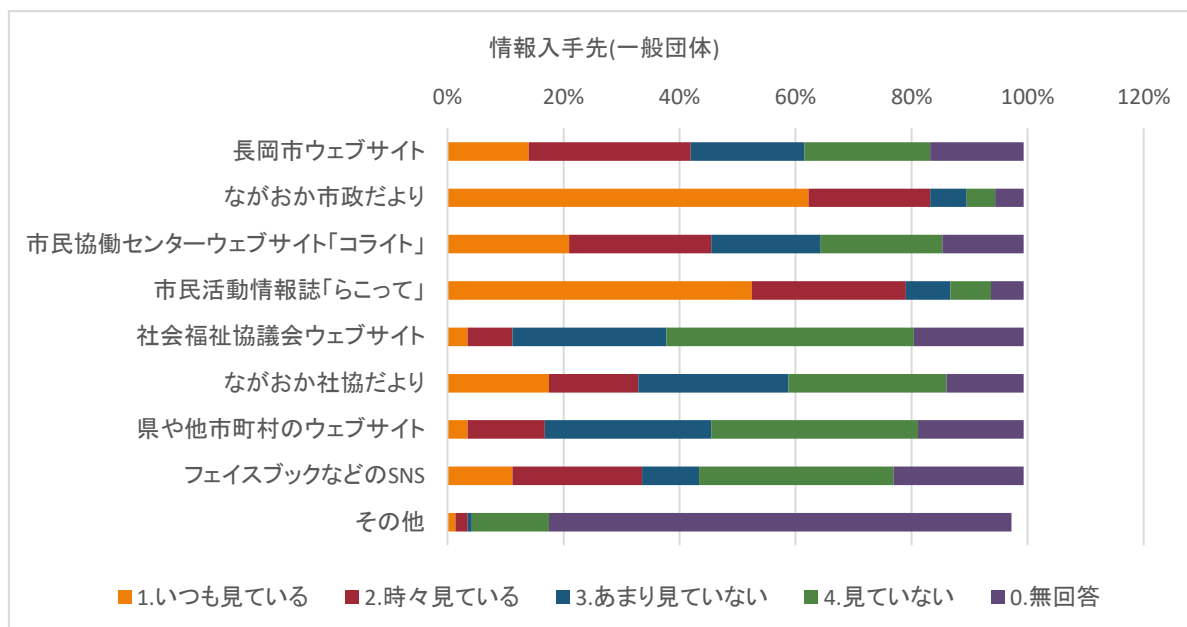
	一般団体					NPO 法人				
	1 いつも 見ている	2 時々 見ている	3 あまり見 ていない	4 見ていな い	無回答	1 いつも 見ている	2 時々 見ている	3 あまり見 ていない	4 見ていな い	無回答
長岡市ウェブサイト	20	40	28	31	24	4	16	10	2	7
	14%	28%	20%	22%	17%	10%	41%	26%	5%	18%
ながおか市政だより	89	30	9	7	8	17	16	3	0	3
	62%	21%	6%	5%	6%	44%	41%	8%	0%	8%
市民協働センターウェブ サイト「コライト」	30	35	27	30	21	9	13	9	3	5
	21%	24%	19%	21%	15%	23%	33%	23%	8%	13%
市民活動情報誌「ら こって」	75	38	11	10	9	19	16	2	0	2
	52%	27%	8%	7%	6%	49%	41%	5%	0%	5%
社会福祉協議会ウェブ サイト	5	11	38	61	28	2	5	16	10	6
	3%	8%	27%	43%	20%	5%	13%	41%	26%	15%
ながおか社協だより	25	22	37	39	20	8	13	11	5	2
	17%	15%	26%	27%	14%	21%	33%	28%	13%	5%
県や他市町村のウェブ サイト	5	19	41	51	27	0	20	10	5	4
	3%	13%	29%	36%	19%	0%	51%	26%	13%	10%
フェイスブックなど のSNS	16	32	14	48	33	2	8	9	13	7
	11%	22%	10%	34%	23%	5%	21%	23%	33%	18%
その他	2	3	1	19	118	0	0	2	3	34
	1%	2%	1%	13%	83%	0%	0%	5%	8%	87%

(閲覧先)

一般団体 市民協働、facebook  
NPO 法人 記入なし

(その他の内容)

**一般団体** 日本らんちゅう協会、他同好会等のHP、まるごとなどのフリーペーパー  
**NPO 法人** 記入なし



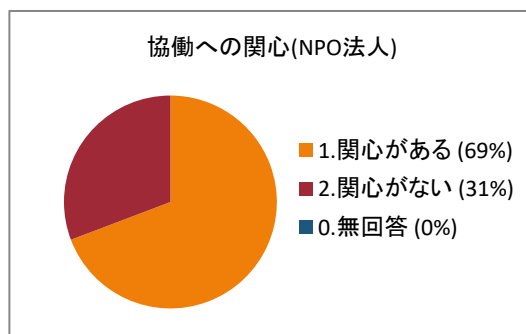
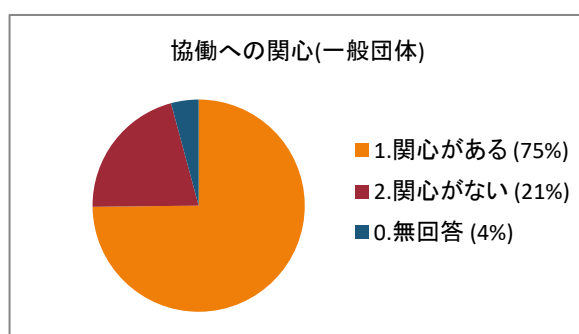
○一般団体、NPO 法人とも web よりも紙媒体をよく見ている。  
 ○らこってから必要な情報を入手している団体が多いので、活動が取り上げられれば団体の知名度やモチベーションアップにつながると考えられる。

問 13. 同じ目的を達成するために、各自が対等の立場でそれぞれ得意なことを生かしてまちづくりに取り組むことを、一般的に「協働」と言います。貴団体は他団体との協働に関心がありますか。

1. 関心がある

2. 関心がない

	1. 関心がある	2. 関心がない	無回答
一般団体	107	30	6
	75%	21%	4%
NPO 法人	27	12	0
	69%	31%	0%



○一般団体、NPO 法人とも、7 割は協働に関心を持っている

問 14. 実際に他団体や企業、行政と協働したことがありますか。ある場合、その内容も教えてください。

1. ある→問 16 へ

2. ない→問 15 へ

	1. ある	2. ない	無回答
一般団体	77	65	1
	54%	45%	1%
NPO 法人	20	18	1
	51%	46%	3%



(「ある」と回答した団体の内容)

#### 一般団体

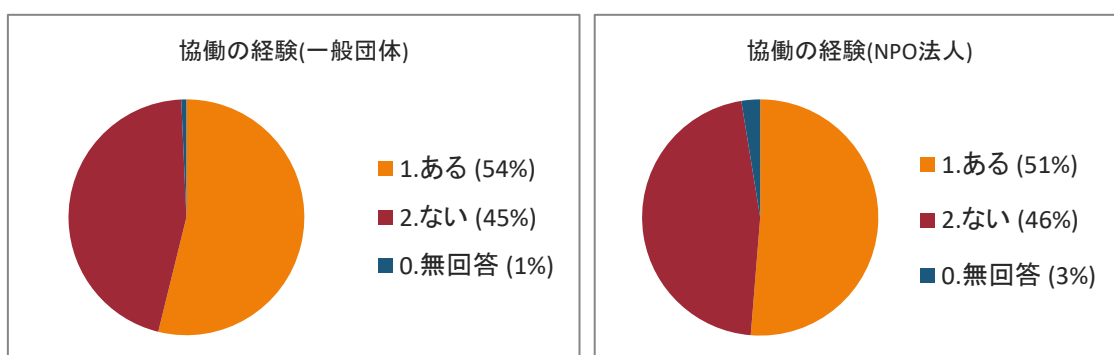
- ・長岡造形大ボランティア、緑の森の会
- ・クラシックカー関係のイベントを他団体等と共催
- ・例と同様、他団体への声掛け案内をしている
- ・様々なジャンルの団体に声をかけ、協力してもらった。
- ・申請書が複雑で記入が大変だった。
- ・イベント開催時に協力を頂いている
- ・音楽イベントで知り合いの団体と合同でイベントをやりました。
- ・他町村ガイド会との交流
- ・子供向けの体験会
- ・茶道団体、囲碁団体
- ・他のスポーツ団体と協働
- ・市民協働フェスタに出展し他団体とつながり、その他団体が行うイベントの一角に、当団体のブースを出展させていただいた
- ・映画自主上映団体、福祉団体、子ども食堂他 コンサートをする時に他の楽団、演奏家と一緒に音楽を楽しんだ
- ・他団体に、芸能祭・講演会開催時に支援していただいた
- ・大学の研究対象となった際に身元保証人にかわるような対応援助をしていただいた。
- ・蒼柴の社主催民俗芸能公演に主演
- ・ながおか市民俗芸能協会主催公演会に主演
- ・長岡市総合防災訓練において日赤無線奉仕団とコラボ
- ・ほとんどのイベントが地域の団体と協力して開催している。
- ・今年でいえば、柿川、福島江でのさくらまつりを自治会を企業、行政の方と協働して開催した。
- ・森林公園等の施設を利用して、トレランや音楽、キャンプイベント等を開催
- ・ともしびまつり
- ・双葉寮：料理教室（定例会）やイベント（クリスマス） 二胡と一緒に
- ・プレジョブ：親子体験教室を案内し、現在 15 組が参加 他大学の学園祭にて、模擬店運営を行った理など。逆もあり
- ・市民活動フェスタやすこやかともしびまつりで声をかけてもらい、参加させてもらっている。
- ・イベント開催時に各支所、観光協会と連携している
- ・市民フェスタに参加
- ・同じような活動を行っている団体さんと交流保育を行うようにしている
- ・裏千家の青年部の方たちと一緒に花展のとき、お茶を入れていただきました。
- ・市民活動フェスタの出店等
- ・長岡市レクリエーション協会加盟団体で、行事の手伝いはしているが、協働はない。

- ・ イベント企画等で相談にのっていただいた。助成金をいただいてのイベント開催など。
- ・ 将棋の団体とのコラボ大会
- ・ 長岡市秋まつりにおいて錦鯉の団体と協力して参加している。
- ・ イベントを開くときに近くの NPO でツリークライミングの団体とネイチャーゲームをしている団体があるので頼んだ
- ・ いけ花と大学生による造形作品のコラボレーション
- ・ アオーレ内に多流派と連携で常設展示している
- ・ 生バンドとのコラボでダンスパーティを開催した
- ・ ミニSC 出前走行イベントを開催。他団体にも案内をしたり、他団体から講話をしてもらう
- ・ イベント会場が市内中心部となる関係で、出向くのにかかる難点があった。
- ・ 他のイベントへの参加、当イベントへの他企業、他団体の参加 合唱団体を招聘して効果的だった。
- ・ 公園内の園路（林道）等の両脇にある立木伐倒等を依頼されて伐倒に協力し、交流を深めた。2 回/年 4 回くらい？
- ・ BC リーグにいがたアルビレックスとの提携啓発活動を行っている。
- ・ 長岡開府 400 年記念事業で補助金対象となったり、チラシの配布に便宜をはかってもらった。
- ・ 道の駅イベント時に、一緒に盛り上げてもらった
- ・ 加盟団体以外にもイベント出演を依頼し、一緒に盛り上げてもらった
- ・ 講演会企画の際に、後援申請や企業協賛をいただきました。
- ・ 公開講座開催の折、後援をもらった。
- ・ 音楽イベントに協賛してもらい、広報活動、人的支援をしていただいた。
- ・ 市民活動フェスタに出展させていただいた
- ・ 外国人によるスピーチコンテストの行事、ながおか・若者しごと機構との共催で助言・支援で実施できた。
- ・ 協働に該当するか判断に難しいですが 県外との大会の声掛け、各種イベントへの参加、大学の茶道部の方に声をかけて、一緒に活動したことがある
- ・ 長岡市と密に連絡を取りながら活動しています
- ・ 産官学企からなる参画機関とは当組織の運営や各事業の実施、広報、周知等で連絡し、協働に努めている

#### **NPO 法人**

- ・ 周年祭に、他事業所や市民団体さんに一緒に盛り上げてもらっている
- ・ イベントではないが、活動している中では企業の方から回路や割り箸を集めてもらい、協力をしてもらっている
- ・ 建築士会、建築学会
- ・ ウィルながおかのフォーラムなどで他団体と協働開催で講座等を実施
- ・ 地域づくりの委員会や同じような活動団体との協働を心がけている
- ・ 婚活、7.13 メモリアル

- ・ 同じような内容の団体さんに声をかけて、定期的に交流会を開いている
- ・ 地域内の NPO と協議会を作り、子では難しい事業を共同開催している。
- ・ イベント時に NPO 団体に参加してもらった
- ・ 行政に協力してもらいイベントに行った
- ・ イベントの宣伝
- ・ 同様の活動内容の NPO 法人からお声掛けいただき、当法人職員を講師として派遣した。
- ・ 配食サービス、買物支援
- ・ 他団体のイベントに応援に呼ばれたことがある
- ・ 空き家相談会



○関心はあるものの実際に協働の経験があるのは半数位である。

○団体は、「協働」＝「コラボしてイベントを実施する」・「他団体のイベントに参加・協力する」と捉えていることがよくわかる。

問 15. 問. 14 で「ない」と回答した方にお聞きします。その理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 1. 調整が大変       | 2. 協働できる相手が見当たらない  |
| 3. つながるきっかけがない | 4. 協働がなくても目的を達成できる |
| 5. その他( )      |                    |

	1	2	3	4	5
	調整が大変	協働できる相手が見当たらない	つながるきっかけがない	協働がなくても目的を達成できる	その他
一般団体	19 29%	26 40%	19 29%	17 26%	9 14%
NPO法人	6 33%	8 44%	6 33%	2 11%	2 11%

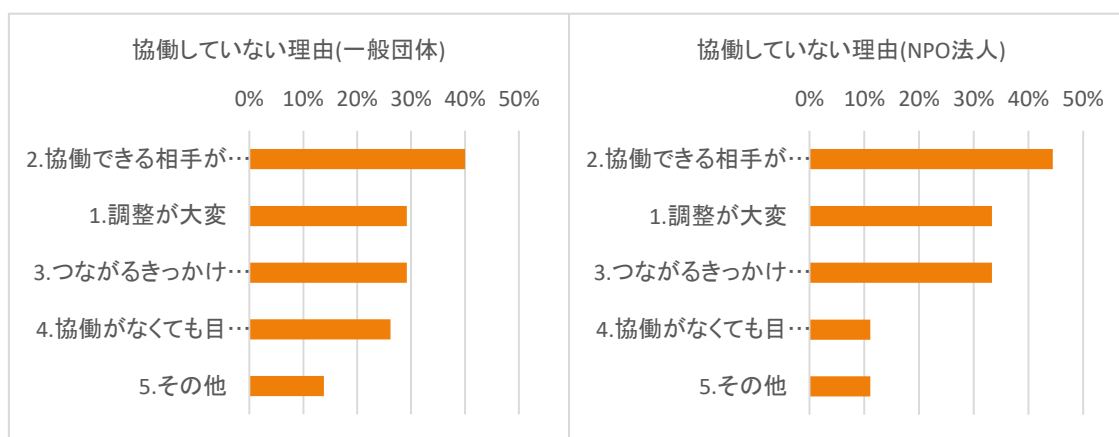
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・ 同じ方向性で進めていけるか心配で協働したことない
- ・ 協働にそぐわない団体・・・？
- ・ 地域によって集落のあり方が大いに異なるから
- ・ 市老連、老人クラブ等の活動と重複するので意味が薄いと感じる
- ・ これから考えたいと思った
- ・ 立ち上げ間もない為、今後チャンスがありましたら考えたい
- ・ 誰も注目してくれない、市民は私の活動を無視している。
- ・ 予定調整、日程調整上無理だった
- ・ 今まであまり考えたことがなかった

#### NPO 法人

- ・ 以前は大きなイベントをやりましたが、最近はやっていないので
- ・ 協働したことがあります、私たちの内容が一般の人向きでないと思われるのか、リピートはありません



○ 1～3の理由を満遍なく上げていることから、マッチングを上手くできれば協働につながると考えられる。その際、得意分野、求める分野の記載された「協働マッチングリスト」は有効であると考えられる。

【一般団体への質問】

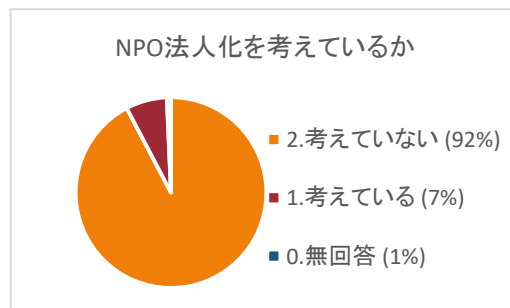
問 16. 今後 NPO 法人化を考えていますか。

1. 考えている→問 17 へ

2. 考えていない→問 18 へ

	1. 考えている	2. 考えていない	無回答
一般	10	132	1
団体	7%	92%	1%

○ 9 割は NPO 法人化を考えていない。



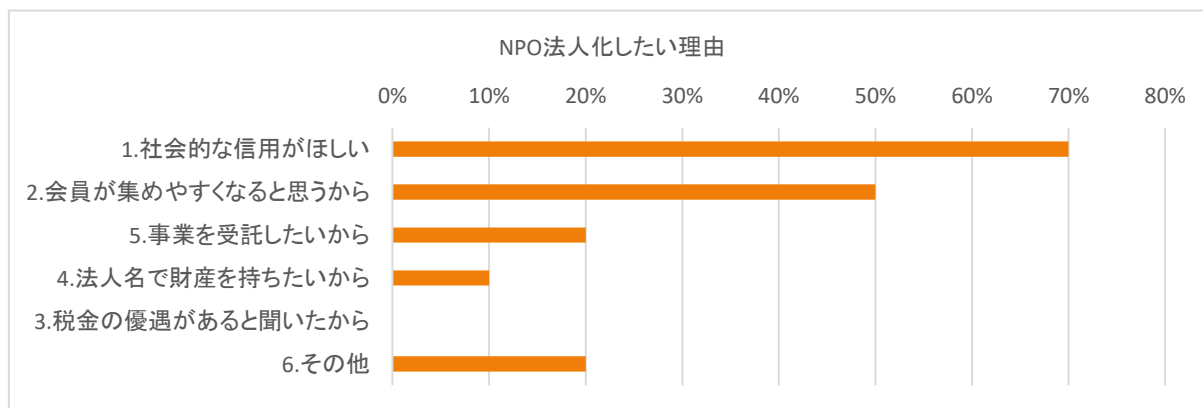
問 17. 問 16 で「考えている」と回答した方にお聞きします。その理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 社会的な信用がほしい
2. 会員が集めやすくなると思うから
3. 税金の優遇があると聞いたから
4. 法人名で財産を持ちたいから
5. 事業を受託したいから
6. その他( )

	1	2	3	4	5	6
	社会的な信用がほしい	会員が集めやすくなると思うから	税金の優遇があると聞いたから	法人名で財産を持ちたいから	事業を受託したいから	その他
一般団体	7	5	0	1	2	2
	70%	50%	0%	10%	20%	20%

(その他の内容)

- ・長期的に必要性を感じることもあるので、考えていないわけではない
- ・すでに別名団体として NPO 法人を持っている



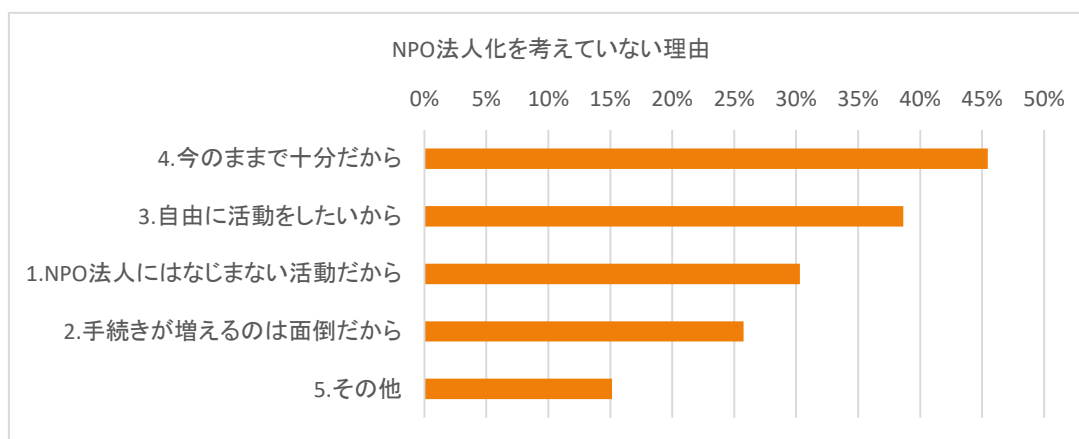
問 18. 問 16 で「考えていない」と回答した方にお聞きします。その理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. NPO 法人にはなじまない活動だから      2. 手続きが増えるのは面倒だから  
3. 自由に活動をしたいから                  4.今のままで十分だから  
5. その他（ ）

	1	2	3	4	5
	NPO 法人にはなじまない活動だから	手続きが増えるのは面倒だから	自由に活動をした いから	今のままで十分だから	その他
一般団体	40	34	51	60	20
	30%	26%	39%	45%	15%

(その他の内容)

- ・よくわからないから
- ・適切な法人格を検討している
- ・働いている方がいて時間が合わない
- ・法人済（一社）
- ・人的に難しい
- ・面倒だから
- ・協働より、団体内部での検討のほうが重要
- ・リーダーが育たない、育ちたがらない
- ・企業なので
- ・会員が少ない
- ・NPO 法人化がよくわからない
- ・株式会社化の方がいいのではないかと  
いう考えもあるから
- ・国の制度の下に設置されている機関であるから
- ・そこまでの団体ではないと思ってます
- ・団体の中の部なので、部としては考えていません
- ・すでに一般社団法人を取得済み
- ・活動縮小の方針
- ・市補助金 100%で運営する団体として市で法人化の方針がないことから



○NPO 法人化を考えていない団体は、今のままで十分と考えている所が多い

(一般団体のみ対象の質問はここまで)

【NPO 法人への質問】

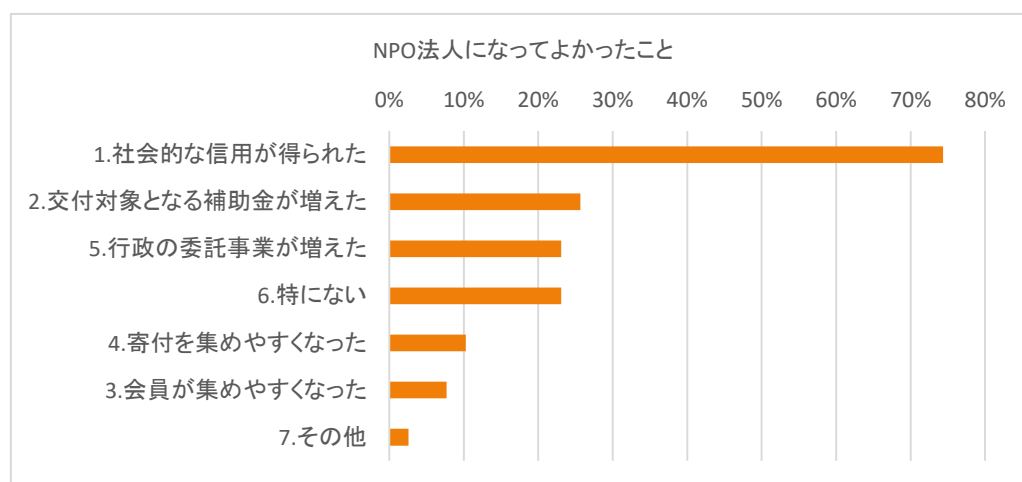
問 16. NPO 法人になってよかったと感じることはなんですか。(3 つまで○をつけてください)

1. 社会的信用が得られた
2. 交付対象となる補助金が増えた
3. 会員が集まりやすくなった
4. 寄付を集めやすくなった
5. 行政の委託事業が増えた
6. 特にない
7. その他( )

	1	2	3	4	5	6	7
	社会的信用が得られた	交付対象となる補助金が増えた	会員が集まりやすくなった	寄付を集めやすくなった	行政の委託事業が増えた	特にない	その他
NPO 法人	29	10	3	4	9	9	1
	74%	26%	8%	10%	23%	23%	3%

(その他の内容)

今後はどうなるかわかりませんが、今は法人化の意味を感じられない



○NPO 法人化のメリットは社会的信用を得られると答えるところが多数ある。

○法人化を考えている団体が期待していた「会員が集めやすくなる」(一般団体への問 17) ことについては、実情としてはほとんど期待できないことがわかる。

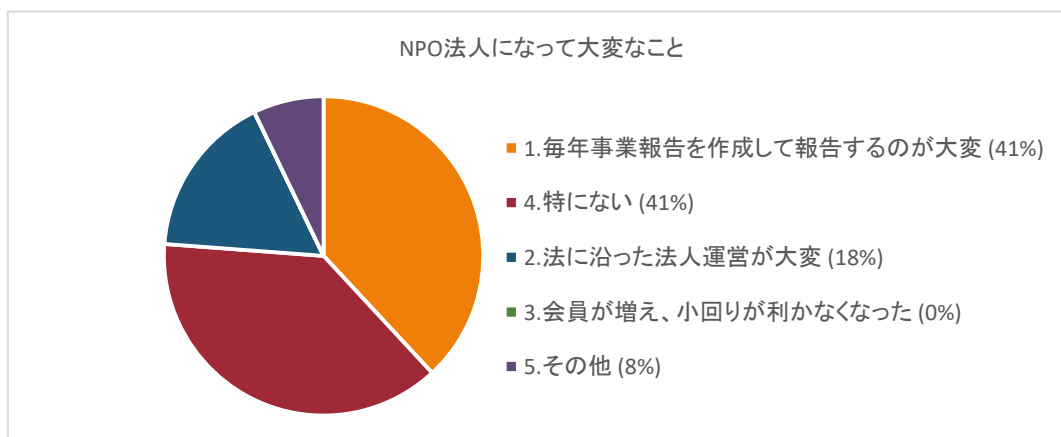
問 17. 反対に、NPO 法人になって大変だと感じることはなんですか。(1 つだけ○をつけてください)

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1. 毎年事業報告を作成して報告するのが大変 | 2. 法に沿った法人運営が大変 |
| 3. 会員が増え、小回りが利かなくなった   | 4. 特にない         |
| 5. その他( )              |                 |

	1	2	3	4	5
	毎年事業報告の作成・報告が大変	法に沿った法人運営が大変	会員が増え、小回りが利かなくなった	特にない	その他
NPO	16	7	0	16	3
法人	41%	18%	0%	41%	8%

(その他の内容)

- ・ 行政との関係
- ・ 専任がほぼいないため、それぞれの本業が忙しく、活動そのものについて考え実行する時間と労力が充分でないこと。
- ・ 株式会社の方が良いと感じることもある



○事業報告書の作成は大変だが、「特にない」と回答する NPO 法人も同じくらいおり、承知の上で法人化していることがわかる。

(NPO 法人のみ対象の質問はここまで)

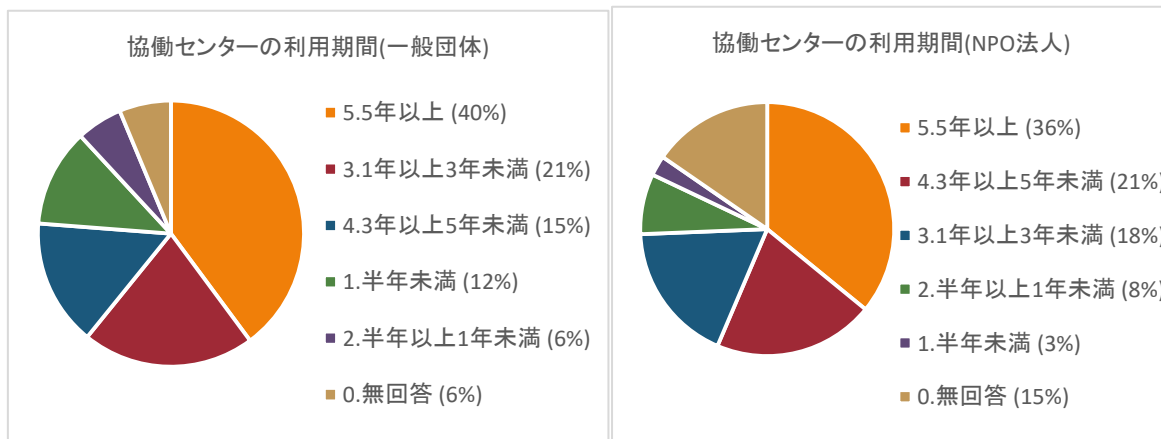


## Ⅱ. 市民活動を応援するために、平成 24 年に市民協働センターが誕生しました。

問 19. 協働センターをどのくらいの期間利用していますか。

1. 半年未満                      2. 半年以上 1 年未満                      3. 1 年以上 3 年未満  
4. 3 年以上 5 年未満                      5. 5 年以上

	1	2	3	4	5	無回答
	半年未満	半年～1 年	1 年～3 年	3 年～5 年	5 年以上	
一般団体	17	8	30	22	57	9
	12%	6%	21%	15%	40%	6%
NPO 法人	1	3	7	8	14	6
	3%	8%	18%	21%	36%	15%



- 5 年以上の団体が多いが、毎年コンスタントに利用団体数は増えている。  
○ NPO 法人は活動年数が長い団体が多いため、協働センターの利用期間も長いと考えられる。

問 20. 協働センターの利用頻度をお答えください。

1. 週 1 回以上                      2. 月 1 回程度                      3. 2 ～ 3 か月に 1 回程度  
4. 半年に 1 回程度                      5. その他 (                      )

	1	2	3	4	5	無回答
	週 1 回以上	月 1 回	2 ～ 3 か月に 1 回	半年に 1 回	その他	
一般団体	4	25	48	34	26	6
	3%	17%	34%	24%	18%	4%
NPO 法人	1	6	4	11	12	5
	3%	15%	10%	28%	31%	13%

(その他の内容) (抜粋)

#### 一般団体

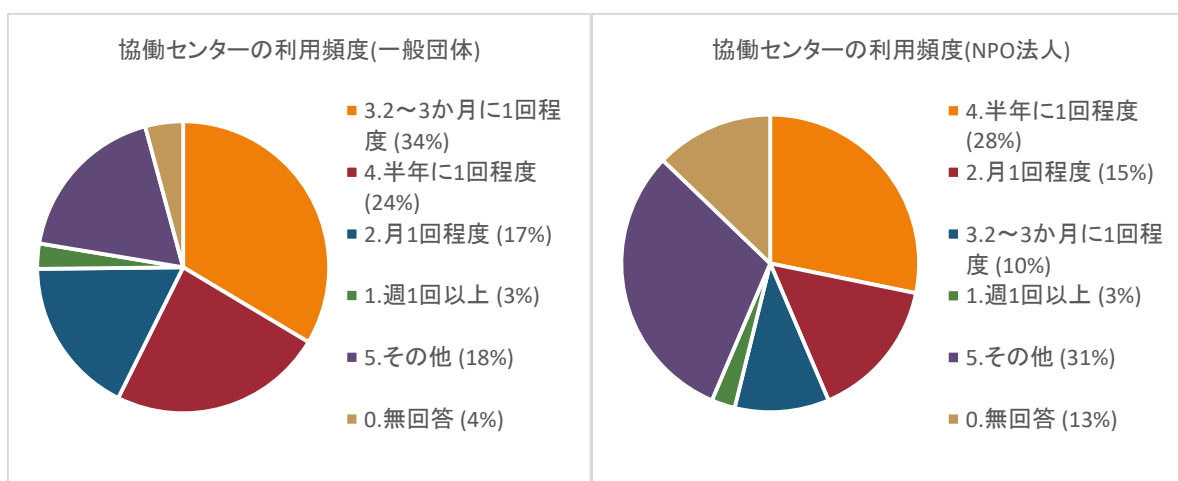
- ・ほとんどありません
- ・交通機関もなく、1日3回ぐらいのバスでは利用する機会がもてない
- ・不定期
- ・中央公民館を多く利用している
- ・1年に1回
- ・利用するほどの事項がない
- ・相談したいとき

- ・協働センターの存在を知ったばかりのため
- ・必要を感じたとき
- ・協働ルーム年1回くらい使用
- ・該当する行事がある時
- ・1年に1回程度
- ・不定期
- ・伺っていない

#### NPO 法人

- ・会議室を借りる(年1回)
- ・年1回
- ・最近ほとんどない
- ・去年は2回

- ・センター内の施設を利用することはありませんが、常日頃より力強い相談相手になって頂き、協力をして頂いています
- ・年1回事業報告書の提出のみ



〇数か月に1回程度の団体が多く、必要に応じて協働センターを利用していることがわかる。

問 21. 協働センターでよく利用する設備やサービスは何ですか。(3 つまで〇をつけてください)

- |             |             |                |
|-------------|-------------|----------------|
| 1. 人物・団体の紹介 | 2. 壁面展示     | 3. 助成金相談       |
| 4. 企画・運営相談  | 5. 各種講座の受講  | 6. 専門家派遣       |
| 7. 広報支援     | 8. 書籍コーナー   | 9. チラシ・ポスターの設置 |
| 10. ロビー     | 11. 協働ルーム   | 12. 印刷機        |
| 13. 特にない    | 14. その他 ( ) |                |

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	人物紹介	壁面展示	助成金相談	企画相談	講座の受講	専門家派遣	広報支援	書籍	チラシの設置	ロビー	協働ルーム	印刷機	特にない	その他
一般	17	9	33	20	10	1	24	3	41	16	38	32	16	10
団体	12%	6%	23%	14%	7%	1%	17%	2%	29%	11%	27%	22%	11%	7%
NPO	7	1	5	5	6	2	6	1	8	1	8	8	11	3
法人	18%	3%	13%	13%	15%	5%	15%	3%	21%	3%	21%	21%	28%	8%

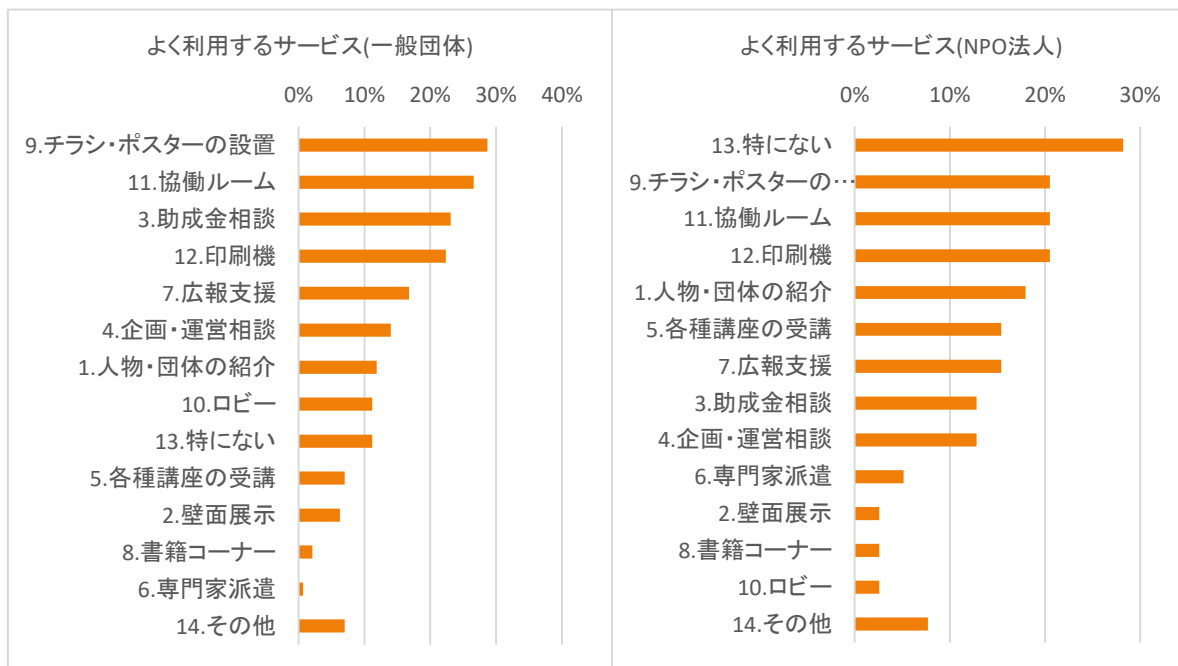
(その他の意見)

#### 一般団体

- ・会議室
- ・フェスタ実行委員会
- ・利用していない
- ・情報・確認
- ・コライト
- ・活動は自分たちにて行っている
- ・会場の借用
- ・アオーレ施設利用

#### NPO 法人

- ・回収 BOX の設置
- ・チケットの販売
- ・会議室の利用



○チラシ・ポスターの設置、貸し部屋、印刷機利用が多く、「活動をし易い環境の整備」に一定の効果が見られる。

○人物紹介や助成金の相談などソフト利用も多い

○NPO 法人は「特にない」が多く、活動が比較的安定、自立していることがうかがえる。

問 22. 協働センターを利用してよかったことは何ですか。(3 つまで○をつけてください)

1. 市民活動について関心が深まった
2. 新たに活動を始めることができた、または活動が軌道に乗った
3. 活動の場所ができた
4. 会員が増えた
5. 必要な情報が得られた
6. ボランティアの参加者が増えた
7. ほかの市民活動団体とつながれた
8. 情報発信の機会が増えた
9. 主催したイベントの参加者が増えた
10. 印刷費用が削減できた
11. 講座を受講して運営の役に立った
12. スタッフのアドバイスが役に立った
13. 補助金申請をすることができた
14. 特になし
15. その他 ( )

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
	市民活動の関心	活動の開始	活動場所ができた	会員が増えた	情報が得られた	ボランティア参加者が増加	他団体のつながり	情報発信ができた	イベント参加者の増加	印刷費用の削減	講座が役に立った	スタッフのアドバイス	補助金申請ができた	特になし	その他
一般	23	14	31	3	31	0	19	28	13	33	4	32	39	12	2
団体	16%	10%	22%	2%	22%	0%	13%	20%	9%	23%	3%	22%	27%	8%	1%
NPO	6	3	3	2	17	0	4	9	2	7	5	8	2	8	2
法人	15%	8%	8%	5%	44%	0%	10%	23%	5%	18%	13%	21%	5%	21%	5%

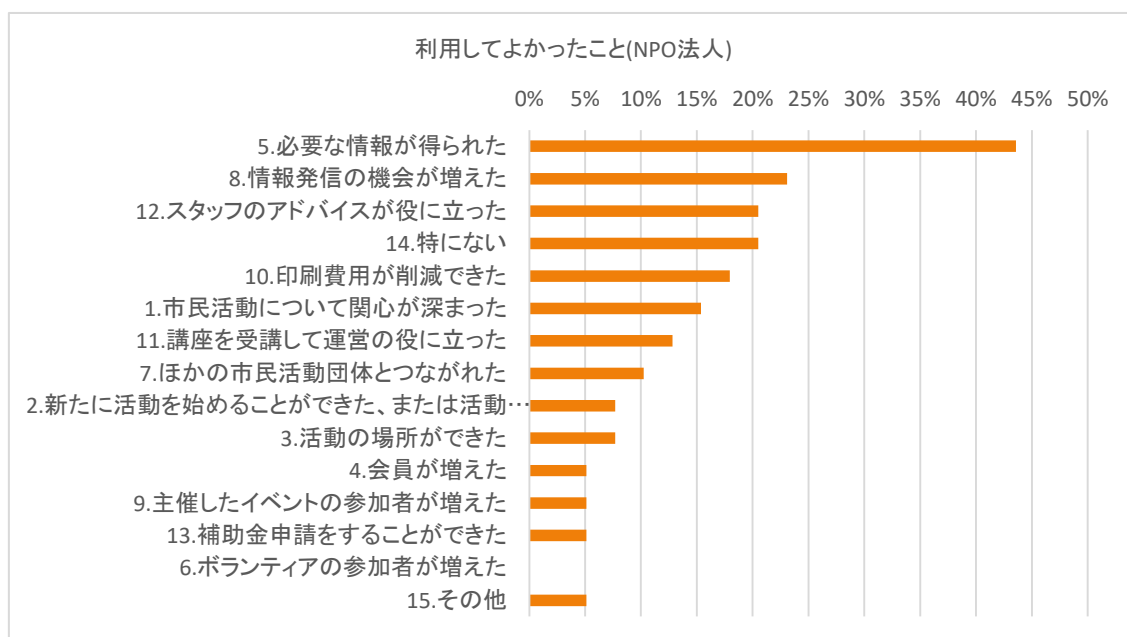
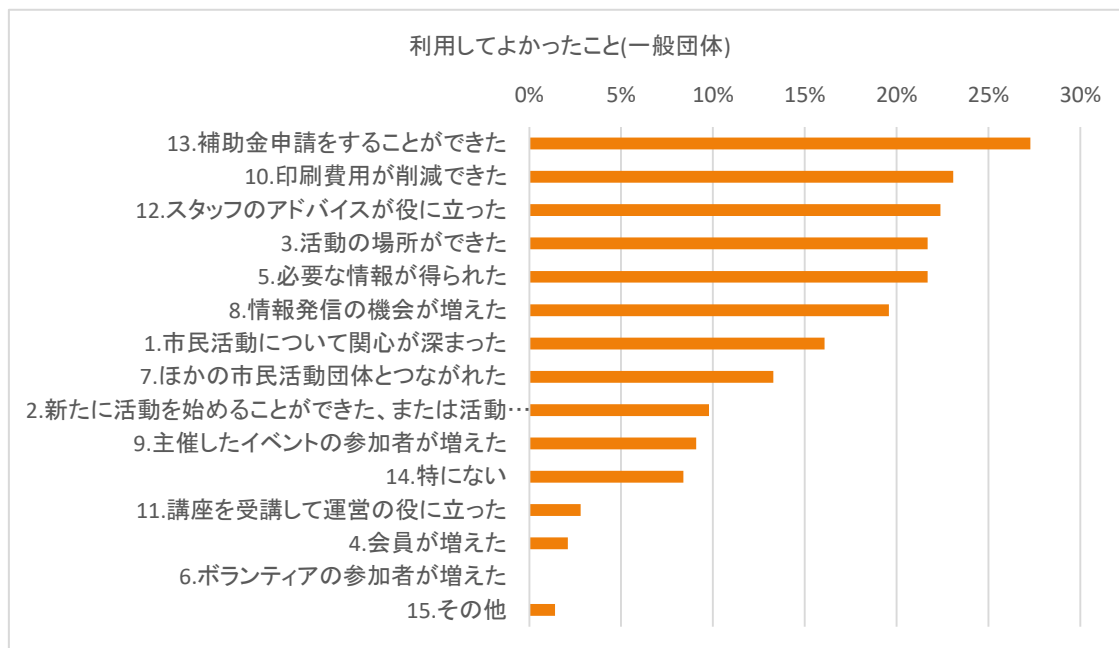
(その他の内容)

**一般団体**

- ・ 中央部にあるのは旧市内の近い人だけが利用できるが、周辺地域は利用が難しい。
- ・ 利用はしていない。

**NPO 法人**

- ・ 各会合やシンポジウム等が開催できた。
- ・ 運営がやりやすくなった。



○情報収集と発信の支援、スタッフアドバイスは一般団体でも NPO 法人でも高い評価を得ている。

○一般団体は補助金申請ができたという回答も多い。

○11の評価が低いのは、講座に参加していない団体が多いからと考えられる。

○8が高い一方で、4・6・9が低いのは、情報発信の機会はある、それがなかなか成果に結びついていないことを表している。問24・問25にもそれを示唆するような記述（下線部※2）がある。

問 23. 協働センターのどのような点が評価できますか。(1 つだけ○を付けてください)

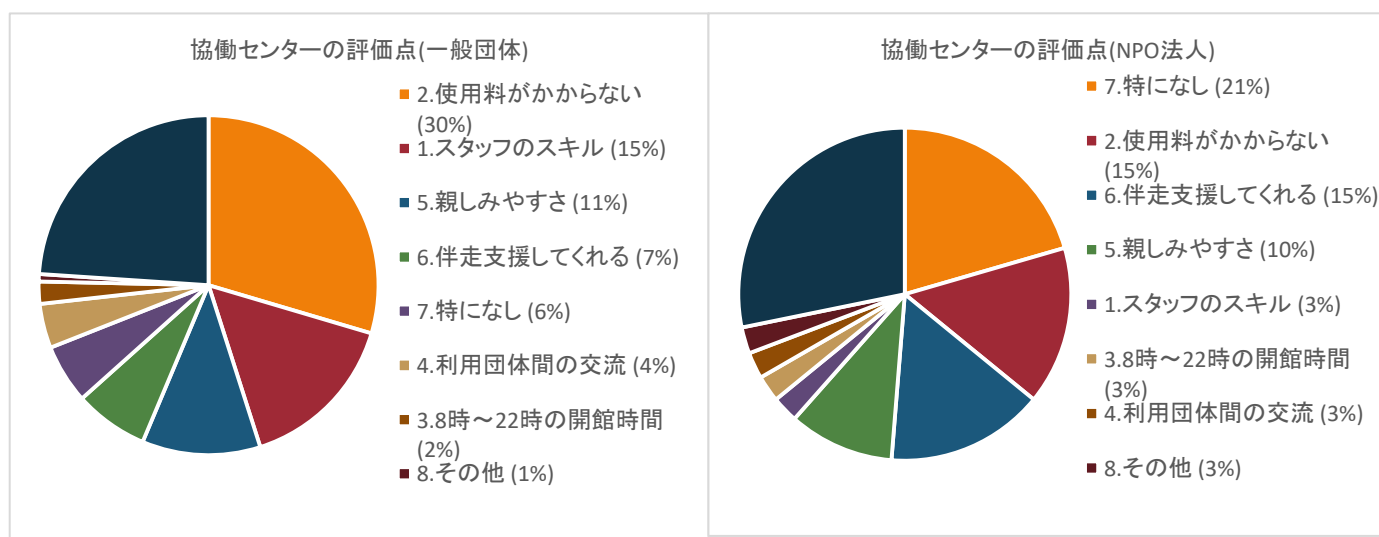
- |             |              |                  |
|-------------|--------------|------------------|
| 1. スタッフのスキル | 2. 使用料がかからない | 3. 8 時～22 時の開館時間 |
| 4. 利用団体間の交流 | 5. 親しみやすさ    | 6. 伴走支援してくれる     |
| 7. 特になし     | 8. その他 ( )   |                  |

	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
	スタッフのスキル	使用料がかからない	8 時～22 時の開館時間	利用団体間の交流	親しみやすさ	伴走支援してくれる	特になし	その他	
一般団体	22	42	3	6	16	10	8	1	34
	15%	30%	2%	4%	11%	7%	6%	1%	24%
NPO 法人	1	6	1	1	4	6	8	1	11
	3%	15%	3%	3%	10%	15%	21%	3%	28%

(その他の内容)

一般団体 よくわからない

NPO 法人 利便性が良い



- 一般団体も NPO 法人も使用料のかからない活動場所を求めている。
- 一般団体ではスタッフのスキル、NPO 法人では親しみやすさや伴走支援への評価も高い。
- NPO 法人の「特になし」も多く、利用していない団体も多いと考えられる。

問 24. 反対に、協働センターに改善してほしい点がありますか。具体的にご記入ください。

**一般団体**

- ・ 22 時まで開館せずともよいのでは・・・
- ・ アオーレのイベントガイドを復活してほしい
- ・ 協働という言葉や意味が説明されていないまま、言葉だけが先行している気がします。そのため、加入や相談に行くことにためらいがありました。HP や冊子はおしゃれですが、何を伝えたいか、何を目的としているかがわかりづらい気がします。活動の流れと成果、スタッフの紹介などあるとよいと思います。スタッフが協働に関する認識や理解を深める必要がある さらに頑張ってください
- ・ 旧長岡地域にあるため使いにくい (※1)
- ・ 市民に開かれたスペース（打ち合わせコーナー等）は有効的に使用されていていいと思いますが、あまりにも学生さんが占拠していて、一般の方の打ち合わせができないので、もう少し配慮してほしい。
- ・ 良好です
- ・ 協働センターの分所のようなものができないか。周辺の地域に協働センター分所はいかが？ (※1)
- ・ 施設などを借りる場合、予約が取れないケースがあります。
- ・ 長岡市に住んでいる人が行っている団体のみに貸してほしい。（代表が長岡市に住所があること）市外に住む型の団体については外してほしい。代表の納税証明書添付で毎年審査くらいやったらどうかと思う
- ・ アオーレ長岡だけでなく各支所にも同様の人材、施設があるといいかもです。 (※1)
- ・ 公演時の駐車料金を無料にして欲しい。出演者、見物の方も。
- ・ 協働センター自体の知名度がネット上であるいは地域としても低いと思います。告知してもらっても効果を感じない。 (※2)
- ・ 協働センターのお陰で運営に助力をいただけています。
- ・ 嫌な対応がなく気持ちよく応じていただけていますので、現状では改善していただくようなことは感じていません。
- ・ 協働センターが云々言うより、市政としてどう取り組み、活動を支援するのか、市全体で対応してほしい
- ・ 印刷の枚数は一版 50 枚と言われているが 30 枚くらいにできないだろうか。
- ・ 協働ルームが学生で一杯のことが多いが、学生の席は 70% くらいにできないか。
- ・ 活動するにあたり 3 か月前に予約の電話をしてもなかなかつながらなかったり、部屋が取れなかった
- ・ 私の活動をもっと宣伝してほしい
- ・ 協働センターのスタッフのみなさんにはいつも丁寧に対応していただけており、感謝しております。改善点はなしです。

・「らこって」「コライトかわら版」等の市内スーパーマーケットやコンビニへの設置（配布）（※2）

- ・会場を予約するのが3か月前ですと計画を具体的に立てられない。講師を依頼するにしても期間が短すぎる。
- ・現場を実際に見て頂ける機会を増やしてほしい。予約なしの突然訪問も含めて足を運んでもらえたら頑張れる
- ・スタッフの方々が丁寧に説明してくれるのでありがたいです。
- ・市役所の市民への機能として次の二点が考えられる。①市民へのサービス機能②市民生活の維持・発展機能（管理）何れも重要であるが、分掌組織にもよるが①を特に重視してほしいと思う。
- ・研修や交流に必要な移動手段としてマイクロバスの貸し出しなどを検討してほしい
- ・車を止めるとき不便

NPO 法人

- ・問9と同様。正直、相談する際は新潟か上越のNPOに相談している。

問25. 協働センターにおいて、今後充実してほしい機能（事業・サービス）を3つまで○をつけてください。

- |             |            |                |
|-------------|------------|----------------|
| 1. 人物・団体の紹介 | 2. 壁面展示    | 3. 助成金相談       |
| 4. 企画・運営相談  | 5. 各種講座の受講 | 6. 専門家派遣       |
| 7. 広報支援     | 8. 書籍コーナー  | 9. チラシ・ポスターの設置 |
| 10. ロビー     | 11. 協働ルーム  | 12. 印刷機        |
| 13. 特にない    | 14. その他（   | ）              |

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	人物紹介	壁面展示	助成金相談	企画相談	講座の受講	専門家派遣	広報支援	書籍コーナー	チラシの設置	ロビー	協働ルーム	印刷機	特にない	その他
一般団体	28 20%	7 5%	21 15%	22 15%	8 6%	7 5%	39 27%	2 1%	27 19%	4 3%	10 7%	23 16%	36 25%	13 9%
NPO法人	3 8%	1 3%	6 15%	3 8%	3 8%	2 5%	12 31%	0 0%	2 5%	1 3%	4 10%	3 8%	15 38%	1 3%

（その他の内容）（抜粋）

- ・印刷機はカラー希望
- ・利用していないのでわからない
- ・同じ活動している団体との交流
- ・長岡地域の駐車場代の割引チケット
- ・紙折り機

- ・車で行くのに不便を感じる
- ・市職員とのネットワーク強化
- ・充分です

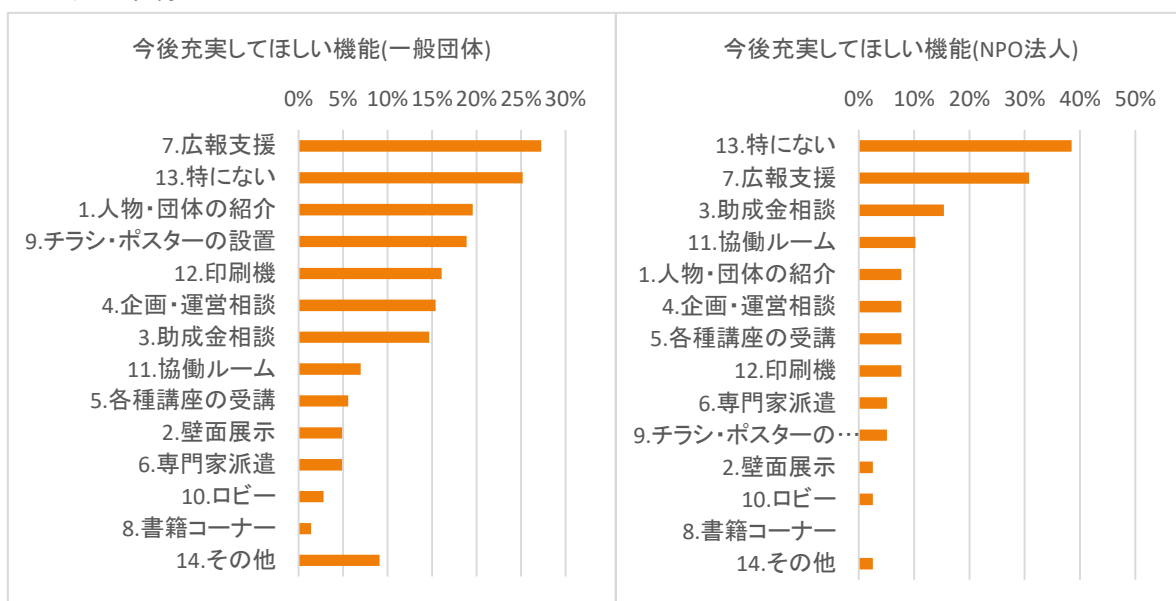


- ・協働センターHPや印刷物がもっと一般市民の目に留まるための広報活動の充実をお願いします。 (※2)
- ・会場の確保
- ・コミセン行きのチラシ・ポスターを自由に棚に配布させてほしい。

- ・カラー印刷のパソコンをつなげるような印刷機の設置を希望
- ・いつも十分な対応してもらっています
- ・アオーレ、市立劇場など優先的な会場予約

#### NPO 法人

- ・カラー印刷



- 広報支援への期待が高く、活動を発信する場所を求めている。
- 一般団体では人物紹介やチラシ・ポスターの設置も高い。
- 一般団体、NPO 法人ともに「特にない」も多く、現行の事業やサービスは継続を期待されている。

#### 問 26. 協働センターについてご意見があればご記入ください。

##### 一般団体

- ・いつもありがとうございます！
- ・相談員がどこまでしてくれるのか。行政の市民向け3セク団体として、行政に縛られている感じを受ける。スタッフがもっと自由に積極的にかかわってくれるようなイメージを前面に出し、「協働」の意味をもっと広く周知してもらえると市民も利用しやすいと思います。今まで以上に期待しておりますので、頑張ってください
- ・明らかに私から見てヘイト的な催しに貸していたケースが過去にありました。ダメだと思いません。
- ・明らかに営利目的なものには貸さないでほしい。

・協働センターのロッカーを事務所（団体の住所）として使用している団体を見かけたがいかななものか？

・らこってにセンター登録団体の自己紹介の項目を作ってもらいたいです。

・ウェブではあるが紙媒体でもほしいと思いました。

・アリーナ、ABC ホールの催物のチラシが市政だよりと一緒に配布されていた。今年度からない。残念です。予算がないのか、効果がなく市民が読んでいないのかと判断したのか

・印刷機利用など大変助かっています

・お休みがなく、大変助かっています。

・私の活動を評価して価値があるかないか、どの程度のものか、正当に判断してほしい。会員が少ないから価値がないと思われるかもしれませんが、それは間違いで差別です。

・協働センターに登録し、「コライトかわらばん」でイベント開催案内がされる団体が固定化してきているように感じます。定例的なものは年間カレンダー（スケジュール表）に掲載し、新規や不定期の活動をもっと取り上げていただきたいと考えます。

・協働センターが何をしてくれるのか知りませんでした。このたび、イベント開催に当たり多くのスタッフの力を得て大成功でした。支援してくださった皆さん感謝しております。

・良くやって頂きました。只々感謝しかありません。常駐とか移住とか…無理かな？ 受付をもっと見えるものにしたらいいのでは？（解放感）

・会場の確保が去年は苦勞した。そこで訴えて今年のように改めてもらった。

・各団体への適切なサービスをどうしていくか、活動の重点として取り組んでほしい。

・市民協働センターが存在していることがとても有難いと感じている。

・協働センターのコーディネータースタッフの皆様は、相談に行くと親切にきめ細やかな対応をしてくださり、本当に助けてもらっています。イベントや講座等も魅力的な企画が充実していて、最近足が遠のいていますが、また参加させてもらいたいと思います。

・センターの部屋を借りるとしても駐車場に悩みます。何とか無料券が出ないのでしょうか。

・今後活用していきたい、利用しやすい環境、丁寧な説明を願っています

#### **NPO 法人**

・いつも丁寧な対応に感謝しています。ありがとうございます。

・ご相談しやすく頼りにしています。仕事に就けずボランティアをしている方を定期的に受け入れられる場所の拡充

・研修会、講習会全てに駐車場が使えたら、又は補助を付けて頂けたらとても嬉しいです。

・県内外問わず NPO の運営に関わっている方々とお話しする機会がありますが、長岡市はどちらかというとサポートは充実している方だと感じます。

・問 9 と同様＋長岡市の目指す市民協働の未来ってどんなヴィジョンなんですか？「市民活動」が活性化していると思いますが、あくまで市民活動を支えるのか「協働」なのか？持続可能な社会についてどう感じているのか

### Ⅲ. 市民活動推進事業補助金について

問 27. 市は、市民活動団体への支援として、市民活動団体が行う公益的な活動を対象として市民活動推進事業補助金を行っていますが、活用したことはありますか。

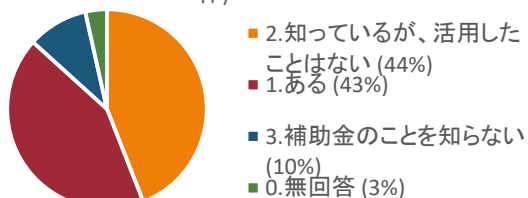
1. ある(活用した回数：        回)→問 28 へ
2. 知っているが、活用したことはない→問 30 へ
3. 補助金のことを知らない→問 30 へ

	1	2	3	無回答
	ある	知っているが 未活用	知らない	
一般団体	61 43%	63 44%	14 10%	5 3%
NPO 法人	12 31%	23 59%	3 8%	1 3%

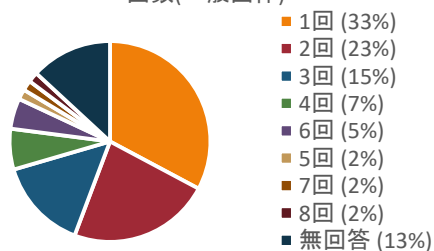
[回数]

	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回	無回答
一般団体	20 33%	14 23%	9 15%	4 7%	1 2%	3 5%	1 2%	1 2%	8 13%
NPO 法人	4 33%	2 17%	4 33%	1 8%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	1 8%

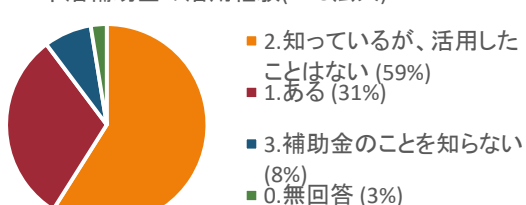
市民活動推進事業補助金の活用経験(一般団体)



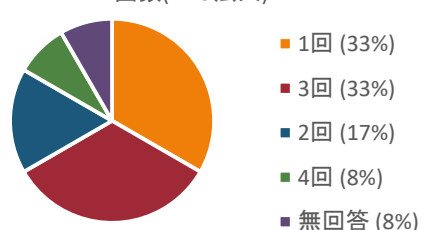
回数(一般団体)



市活補助金の活用経験(NPO法人)



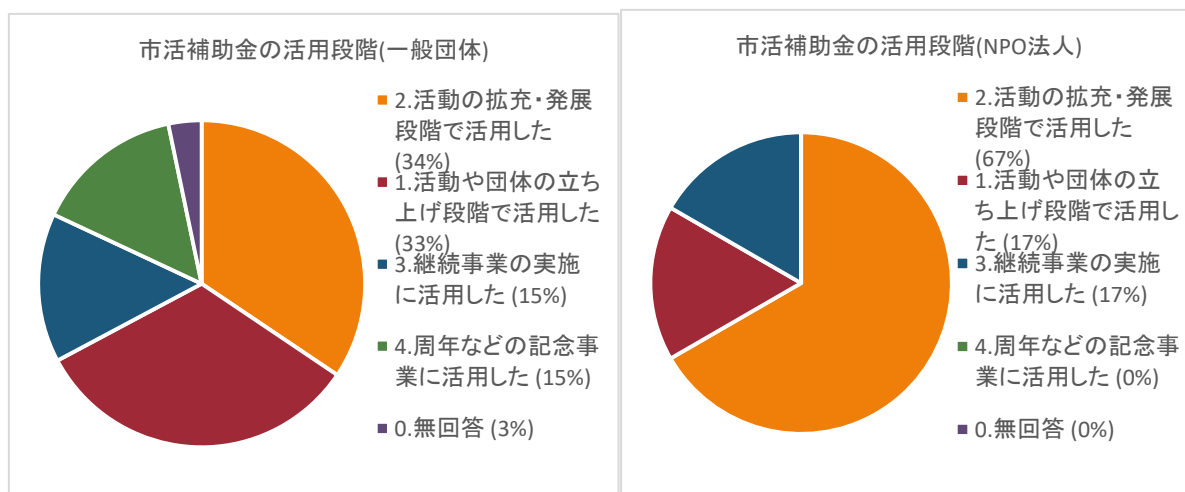
回数(NPO法人)



○市民活動推進事業補助金を知らない団体は少なく、活用の有無は自分たちで判断している。  
 ○NPO 法人は約 7 割が補助金を利用したことがない。

1. 活動や団体の立ち上げ段階で活用した  
2. 活動の拡充・発展段階で活用した  
3. 継続事業の実施に活用した  
4. 周年などの記念事業に活用した

	1	2	3	4	無回答
	立ち上げ	拡充・発展	継続	記念事業	
一般団体	20	21	9	9	2
	33%	34%	15%	15%	3%
NPO 法人	2	8	2	0	0
	17%	67%	17%	0%	0%



○一般団体は立ち上げ段階と拡充段階が同じくらいの割合で、継続活用も一定数いる。  
○NPO法人は拡充段階での利用がほとんどで、立ち上げ期や継続事業での利用はあまりない。一般団体より経常的資金は安定していると考えられる。

1. 団体や事業の立ち上げに役立った
2. 事業の拡充・発展に役立った
3. 活動を自立させることができた
4. 他団体と協働・連携できた
5. 活動や団体を広く知ってもらえた
6. 社会課題の解決につながった
7. 市民の役に立つ活動ができた
8. 一緒に活動する仲間が増えた
9. 活動の公益性を認められて団体の信用につながった
10. 特になし
11. その他（ ）

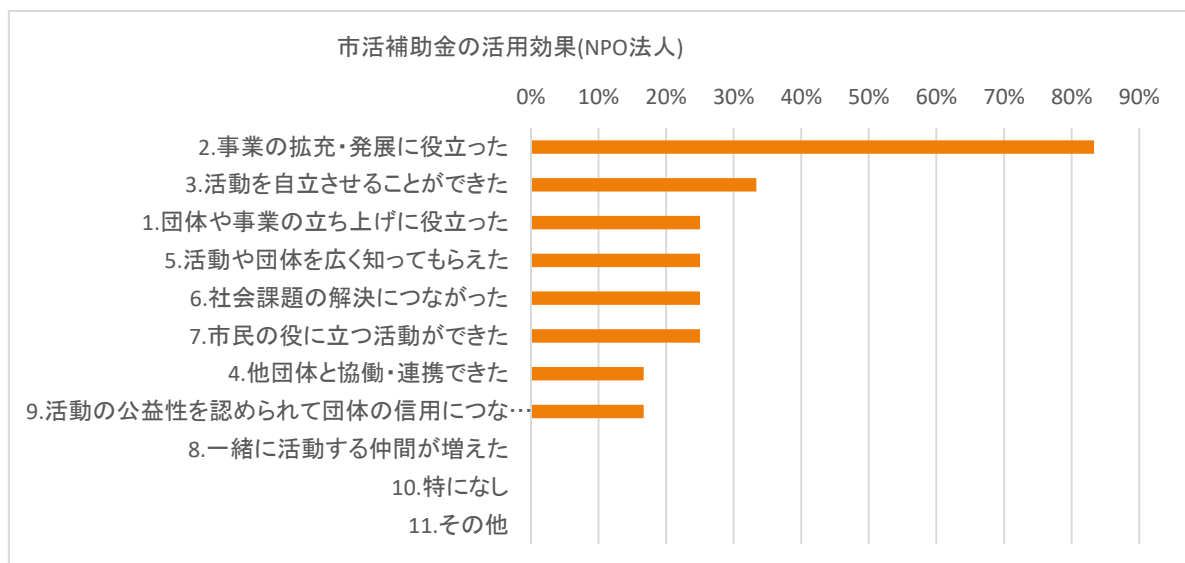
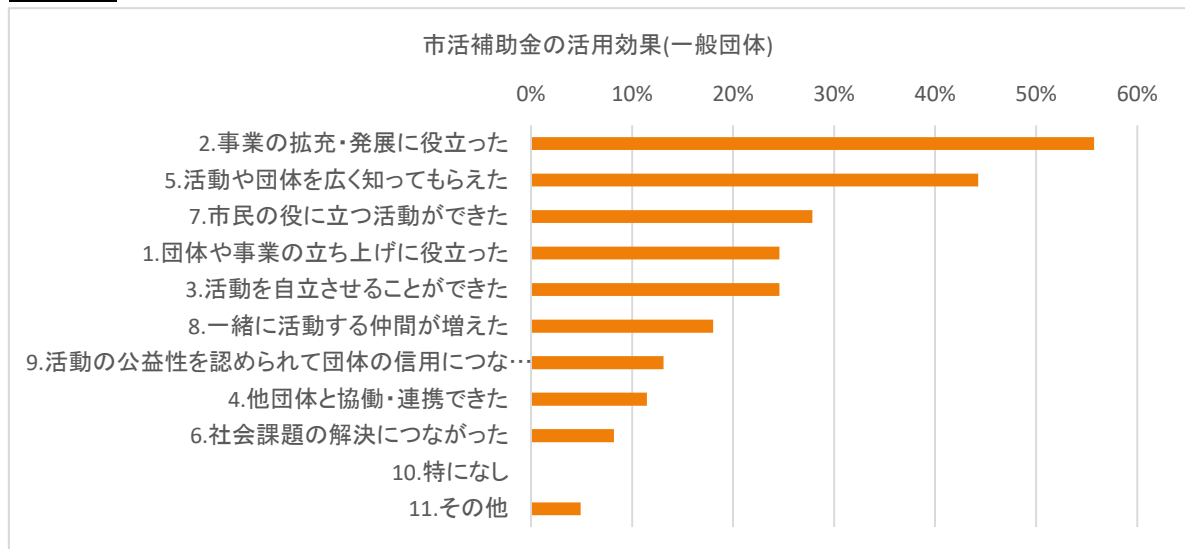
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	事業の立 ち上げ	拡充・ 発展	活動の 自立	他団体と 連携	広く PR できた	社会課題 の解決	市民の役 に立てた	仲間が 増えた	信用につ ながった	特になし	その他
一般 団体	15 24%	34 55%	15 24%	7 11%	27 44%	5 8%	17 27%	11 18%	8 13%	0 0%	3 5%
NPO 法人	3 25%	10 83%	4 33%	2 17%	3 25%	3 25%	3 25%	0 0%	2 17%	0 0%	0 0%

(その他の内容)

#### 一般団体

- ・ 地域との関係が深まった
- ・ 事業を行うことができた
- ・ 宣伝普及になった

#### NPO 法人 記載なし



○傾向として立ち上げよりも軌道に乗せることに役立ったという声が多い。また継続事業への支援もある程度ニーズがある。

○一般団体では活動の周知につながったり市民の役に立てたという声が多い。

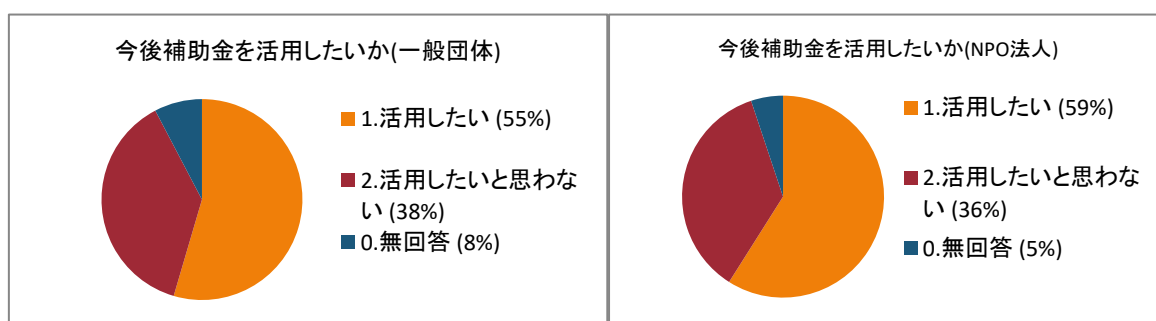
○一般団体は補助金を活用した事業を行ったことで一緒に活動する仲間を増やすことができた。

問 30. 今後この補助金を活用したいと思いますか。

1. 活用したい→問 32 へ

2. 活用したいと思わない→問 31 へ

	1. 活用したい	2. 活用したくない	無回答
一般団体	78	54	11
	55%	38%	8%
NPO 法人	23	14	2
	59%	36%	5%



問 31. 問 30 で「活用したいと思わない」と回答された方にお聞きします。それはなぜですか。(1つだけ○をつけてください)

1. 会の資金で足りている

2. 申請書類や報告書の作成が大変

3. 補助金の制度がよくわからない

4. 助成金額が低いから

5. その他(

)

	1	2	3	4	5	無回答
	会の資金で足りている	申請書類や報告書の作成が大変	補助金の制度がよくわからない	助成金額が低いから	その他	
一般団体	19	14	5	3	11	2
	35%	26%	9%	6%	20%	4%
NPO 法人	4	1	2	1	5	1
	29%	7%	14%	7%	36%	7%

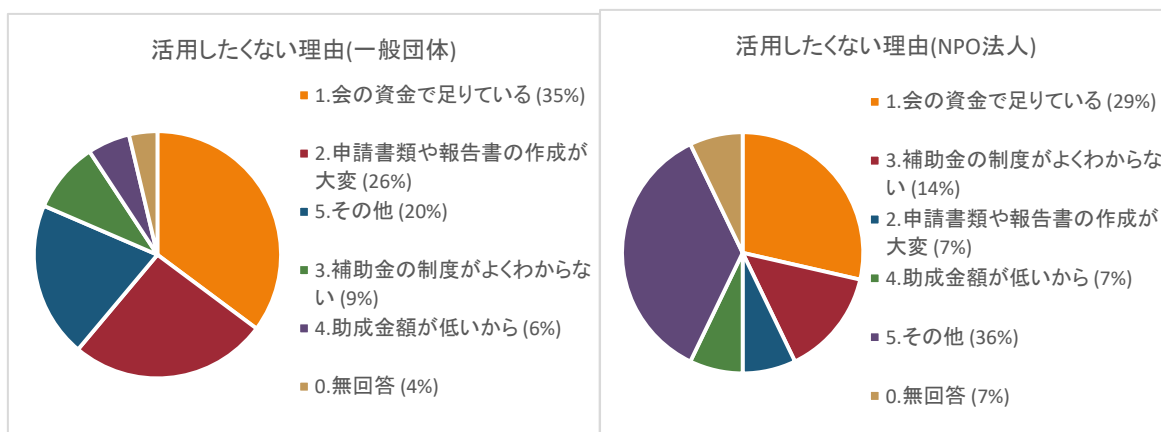
(その他の内容)

#### 一般団体

- ・ 同じ団体だけに助成するわけにいかないと言われているから
- ・ この補助金のシステムは何度も同じグループが使えないものだと言われたから
- ・ 制約が多すぎ
- ・ 自分の目で見て判断
- ・ リーダーの意欲が足りない
- ・ 今は活動に大きく力を注げないため
- ・ 講師料が対象でない
- ・ 活動内容が合わない
- ・ 補助金の対象とならない組織と考える
- ・ 会員は市民以外の者も多いため、市税を使わせてもらうことは申し訳ないと考えているから。
- ・ 以前より使い勝手が悪くなった
- ・ 他から補助金を受けているため
- ・ なんとか会で工夫している
- ・ 申請書類出してもあてはまらない

#### NPO 法人

- ・ 活動を休止しているため
- ・ 新規の方々に活用してほしい
- ・ 市からの補助金で足りている
- ・ 現時点では必要性は感じておりません。以後どう変化するか解りません。
- ・ まだ活用したことのない団体、ヨチヨチ歩きの団体が利用すべきだと思っているから



○活用しない理由では「自己資金で足りている」が一番多い

○一般団体では、申請書等の作成が困難だと思っている団体も多い。

○活動年数が浅い団体が活用すべきだと思っている団体がある。

○制度がわからない団体も一定数あり、PR が不足しているとも考えられる。

問 32. 貴団体では、市民活動推進事業補助金以外の補助金や助成金を活用したことがありますか。(行政・民間は問いません)

1. ある（具体的に ）  
2. ない

	1. ある	2. ない	無回答
一般団体	47 33%	85 59%	11 8%
NPO 法人	27 69%	12 31%	0 0%

(その他の内容)

#### 一般団体

- ・新潟県国際交流協会補助金
- ・ふるさと創生基金事業補助金
- ・長岡市合併 10 周年市民企画事業補助金
- ・内田エネルギー科学振興財団助成
- ・地方創生に向けてがんばる地域応援事業
- ・長岡市地域コミュニティ事業
- ・復興基金事業
- ・市民芸術文化活動助成金
- ・記念の年に大きなイベントをしたい
- ・コミュニティ補助金
- ・TOTO
- ・新潟で申請しているので不明
- ・みずほ教育財団より
- ・赤い羽根
- ・山口育英奨学金の自然環境保全助成金
- ・公益財団法人、宝くじ助成
- ・文化財団の助成金
- ・町内会補助金
- ・スポーツ協会
- ・長岡若者しごと機構
- ・上部団体を通して受領している
- ・会員の団結
- ・文化庁伝統文化親子教室事業
- ・長岡市秋まつりとして観光企画課よりテント・テーブル・椅子やトロフィーの補助
- ・長寿はつらつ課、はつらつ支援事業
- ・市元気塾補助金
- ・宝くじ助成金、観光協会補助金、自治協議会助成金
- ・地域の宝磨き上げ補助金、タカラ、ハーモニストファンド
- ・一口 3,000 円の協賛金をお願いしたことがある。1 年間だけ。
- ・緑百年物語からの補助金
- ・長岡開府 400 年事業、教職員組合から
- ・市民協働ネットワーク長岡の夢の種プロジェクト
- ・保険会社の支援でパソコンとデジカメを購入しました。
- ・新潟国際交流協会
- ・信濃川左岸土地改良区（緑ネット）、町内会
- ・県補助金

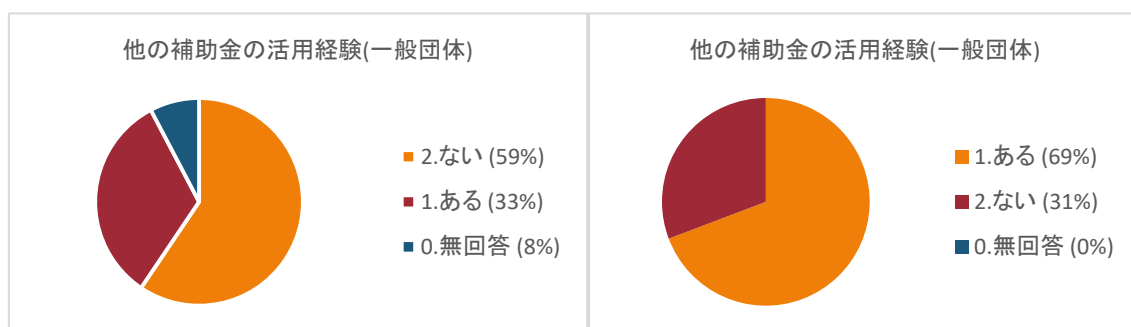
#### NPO 法人

- ・ろうきん福祉財団補助金、赤い羽根共同募金補助金
- ・木口福祉在位団
- ・にいがた緑百年物語



- ・7-11 みどりの基金、愛のカンパ、フィラソロピーなど
- ・北陸地域の活動助成
- ・観光地域づくり支援事業助成金
- ・新潟県建設技術センター「研究助成事業」
- ・朝日新聞社、ドコモ、麒麟ビール財団
- ・コミュニティ活動助成金、ふるさと創成助成金
- ・支所による補助金
- ・セブンイレブンなど
- ・生活交通確保事業補助金、コロナ財団助成金、長岡市
- ・真柄福祉財団、馬主協会
- ・県・市より補助金・助成金を事業のために

- 受けている。民間等から備品や車両などの助成を受けた。
- ・公益財団法人内田エネルギー科学振興財団
- ・年賀寄付金
- ・市民協働センター夢の種プロジェクト、中越地域協議会（推薦による）
- ・地球環境基金、損保ジャパン SAVEJAPAN プロジェクト
- ・トヨタ財団の助成事業でヤーコン畑を造成
- ・TOTO 助成
- ・小国地域生活交通確保事業補助金、移動販売車活用支援事業
- ・県民たすけあい、新潟 NPO 補助金など
- ・復興基金



- 一般団体の6割が他の助成金の利用経験がない。対してNPO法人の7割は他の助成金の利用経験がある。NPO法人は情報をよく収集し資金繰りしていると考えられる。
- そもそも、任意団体が使える民間助成金が少ない可能性もある。

問33. こんな「補助金」があれば使いたい、また、現在の補助金制度で改善してほしい点など、具体的にご記入ください。

#### 一般団体

- ・スタッフの説明指導が良く、安心して現況のままで良いと思う
- ・少額でも、継続して申し込める制度があるとありがたいです。
- ・清掃用具の購入
- ・食べ物、スポーツ、催し物イベントなどに、重点がどうしてもおかれていませんか。文学や文芸などの分野が軽んじられているように思えます。

- ・介護の施設で活動をするのは何回も行っているが、指導者への支払いが多くかかり資金的に困っています。これを補てんしてくださる補助金があれば助かります。
- ・町内会の行事等に関する補助金申請についてはもっと簡略化して受けやすくしてもらえないか
- ・補助金を出した後の活動追跡（出す方も受け取る方も責任あると考えます）
- ・長岡市に住む人が代表であるという条件を付けてほしい
- ・現在移住する人を切望している。空家のリフォーム代がほしい。長岡市も粟島や十日町みたいに力をいれてほしい。
- ・県内広域で活動しておるが、長岡センターは中越・魚沼エリアで活動しているか、長岡市の補助金申請ができるようにしてほしい。
- ・ホームページの立ち上げ作成があると新しく更新できてありがたい
- ・通信費やコピー代、写真代、ガソリン代等が補助していただくと有難いです。
- ・社会福祉協議会のふれあいいきいきサロン支援助成金を申請したことがありましたが要件が整っていないと不採用となったことがありました。
- ・飲食を伴う補助金の可否もありますが、わずかでもお茶代が出るような補助があると人との関係が活性化すると感じています。
- ・活動に必要な物品類の補修並び更新 防災のための補助金で自主防災会対象以外のもの
- ・具体的にはすぐには思いつきません
- ・公共施設の管理運営、ブラッシュアップに使える、投資的な補助 自立支援のマッチングサイトを含めたホームページを立ち上げたい（申請できそうな補助金）
- ・県外・海外に活動に行くときの交通費補助
- ・申請書類や報告書の作成が大変
- ・使いやすいもの、用途の幅が広いもの
- ・１、会員募集の広告費、２、市内体育館をもう少し多く利用したい為に補助があればありがたい
- ・補助金額を増やしてほしい
- ・後継者育成に対しての補助金、講師料・楽器購入・修繕費・楽譜代・衣装代（自助力だけでは自己資金は増えない）
- ・建物や資産的な資金に活用できる補助金があれば・・・
- ・基本的なフォーマットがもう少し市民向けにわかりやすいと活用しやすい
- ・継続事業も補助対象としてほしい
- ・東京から講師を招聘しての講演会を考えたいが、補助金はどの程度いただけるものか。講師の交渉とのかね合わせもあり、実施前いつ頃決定するのですか。
- ・林内作業車の購入資金（約 150 万円くらい）補助、イベント参加対象者を長岡市民限定の枠は外してほしい（市内のイベント故他市町村からの参加もＯＫとして欲しい）
- ・話を聴いてもらえるイベント企画補助、昔話伝説の調査研究費、会の財産となる材料購入補助
- ・東京都世田谷区にある子ども基金助成事業のような子育てや子どもに特化した補助制度

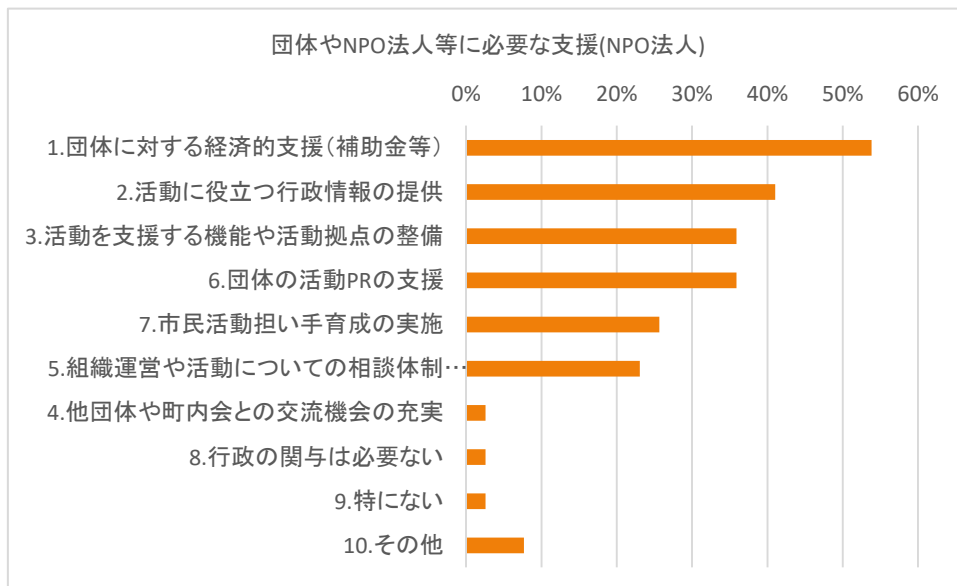
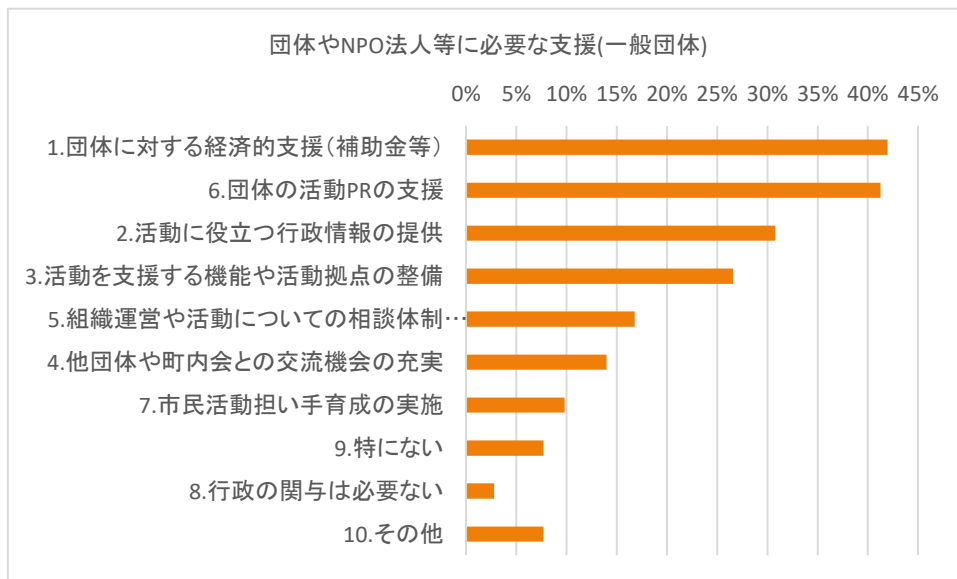
があってほしいと思います。

- ・必要なことなのでしょうが、手続きに書類が多く、報告にも書類が多い
- ・手続きの簡略化、活動しながらの相談・手続きは負担 ・申請手続きをわかりやすく、
- ・補助金制度を現在行っている活動を継続するために補助金を申請したいが、新しい企画がないと受け付けていただけない点が困っている。
- ・川の環境改善に利用できるものがあれば有難いと思います

#### **NPO 法人**

- ・ NPO の事務所維持費、管理費に活用したい(事務員の給与)
- ・ 伝統文化や民族文化を継承しようとするにあたり、その衣装や導具保存や修理に掛かる助成金が活用できるような制度があると良い
- ・ 補助金は使わなくても良い
- ・ 車両購入補助金
- ・ 活動人件費を認めてほしい





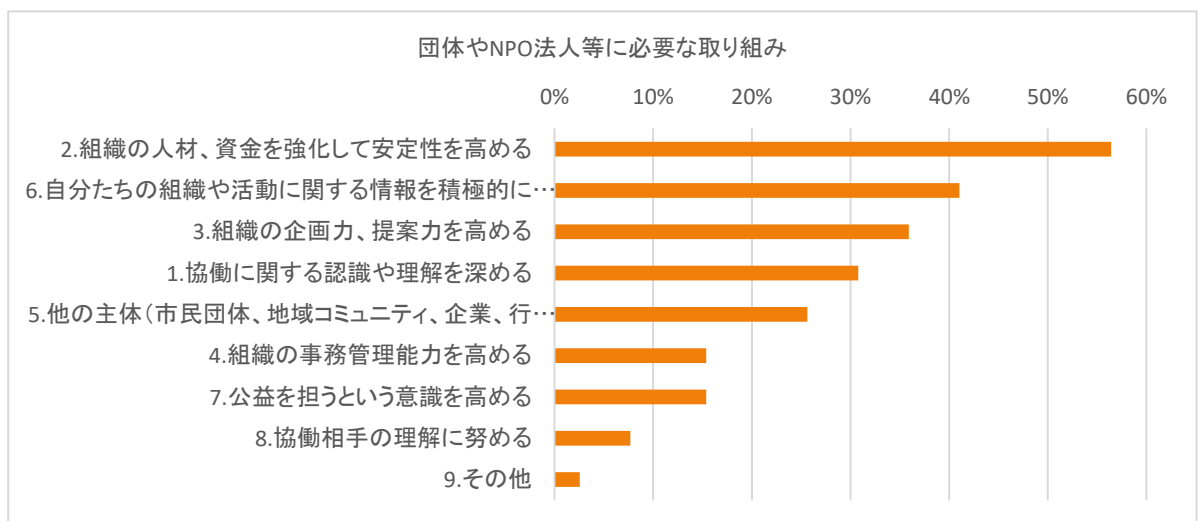
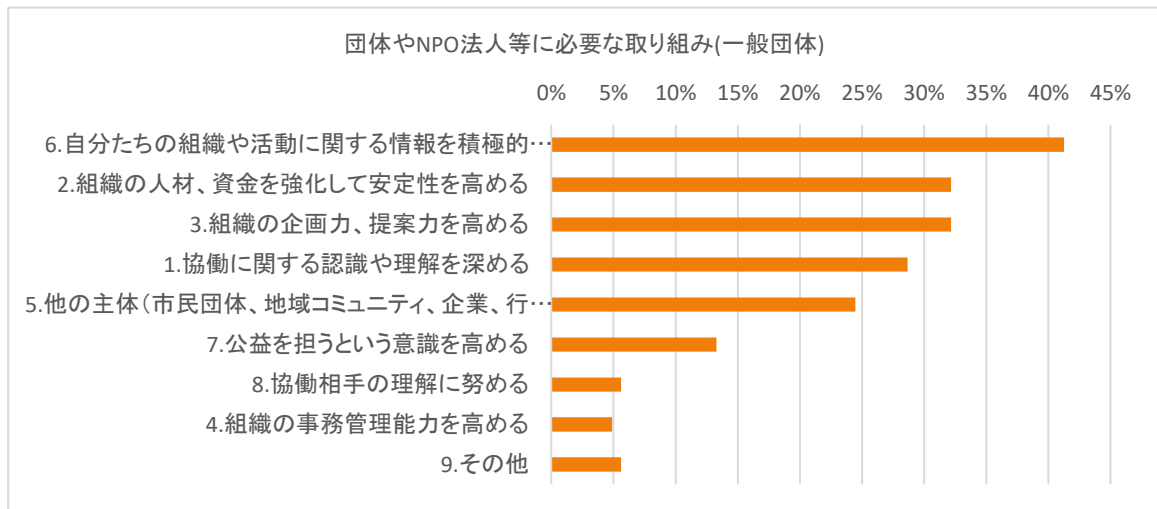
- 行政に期待する支援として補助金などの経済的支援が一般団体、NPO 法人ともに高い。
- 活動PR支援、情報提供、拠点整備への期待も高い。
- NPO 法人は担い手育成の必要性を訴えており、今後は NPO 法人の事業承継への支援が必要と考えられる。

1. 協働に関する認識や理解を深める
2. 組織の人材、資金を強化して安定性を高める
3. 組織の企画力、提案力を高める
4. 組織の事務管理能力を高める
5. 他の主体（市民団体、地域コミュニティ、企業、行政など）と気軽に意見交換できる信頼関係をつくる
6. 自分たちの組織や活動に関する情報を積極的に外部に発信する
7. 公益を担うという意識を高める
8. 協働相手の理解に努める
9. その他（ ）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	協働に関する理解	人材、資金の強化	企画力、提案力を向上	事務管理能力を高める	他の団体と関係構築	積極的に外部に発信する	公益を担うという意識向上	協働相手の理解に努める	その他
一般 団体	41	46	46	7	35	59	19	8	8
	29%	32%	32%	5%	24%	41%	13%	6%	6%
NPO 法人	12	22	14	6	10	16	6	3	1
	31%	56%	36%	15%	26%	41%	15%	8%	3%

- ・恒例の団体なので、ゆるやかに活動するのが一番です。
- ・収益を上げる事業実施
- ・協働センターのPR 自助努力を積み重ねる
- ・協働の意識過剰にならないことが大切
- ・教育委員会と連携を図り、子どもによりよい成長がにつながるようなことを要望する。(市民協働の持っている情報をもっと教委に発信してほしい)

- ・収益の上がる自主事業を根気強く継続していくこと



- 団体自身の人材や資金の強化、企画力アップの必要性を重要視している。  
○情報発信も大事だと感じている。

《担当》  
長岡市市民協働推進部市民協働課市民協働係  
〒940-8501  
新潟県長岡市大手通 1 - 4 - 10  
TEL 0258 - 39 - 2291  
FAX 0258 - 39 - 2308